PIXUS MP520

操作ガイド

お手入れ・困ったときには編

使用説明書

ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

目次

お手入れ

本機の設定について

困ったときには

付録

インクタンクを交換する

ここでは、インクの状態を確認する方法や、インクタンクを交換する方法について説明します。

インクがなくなるなどのエラーが発生すると、液晶モニターにエラーメッセージを表示してお知らせします。「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」（P.26）を参照して対処方法を確認してください。

パソコンから印刷している場合は、パソコンの画面にもエラーメッセージが表示されます。

- プリントヘッドホルダに付いているラベルにしたがって、インクタンクを正しい位置に取り付けてください。取り付け位置を間違えると印刷できません。
- 本機で使用できるインクタンクの番号については、本書の裏表紙を参照してください。
- インクが残っているのに印刷がかすれたり、白すじが入る場合は、「印刷にかすれやむらがあるときは」（P.9）を参照してください。

インクの状態を確認する

以下の 2 つの方法でインクの状態を確認できます。

- 液晶モニターで確認する⇒下記参照
- インクランプで確認する⇒ P.3

■ 液晶モニターで確認する

液晶モニターのインク残量画面でインクの状態を確認できます。

❶ 本機の電源が入っていることを確認し、ホームボタンを押す

ホーム画面が表示されます。

❷ ファンクションボタン（左）を押す

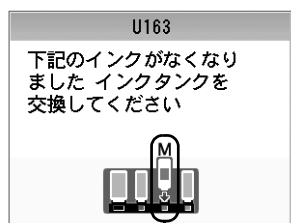
右のような画面が表示されます。

ここのマークを確認します。

インクが少なくなっています。印刷を続行することはできますが、新しいインクタンクのご用意をお勧めします。

インクがなくなった可能性があります。「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」の「下記のインクがなくなった可能性があります」（P.26）を参照して対処してください。

印刷中に表示される画面でも、インクの状態を確認することができます。

印刷の途中で液晶モニターにエラーメッセージが表示される場合もあります。

インクがなくなりました。「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」の「下記のインクがなくなりました」（P.27）を参照して対処してください。

■ インクランプで確認する

インクランプの表示により、インクの状態を確認できます。本機のスキャナユニット（プリンタカバー）を開けてインクランプを確認してください。

● 点灯

インクタンクは正しく取り付けられていて、印刷するのに十分なインクが残っています。

● 点滅

ゆっくり点滅（約３秒間隔） ・・・繰り返し

インクが少なくなっています。印刷を続行することはできますが、新しいインクタンクのご用意をお勧めします。

はやく点滅（約１秒間隔） ・・・繰り返し

インクタンクが間違った位置に取り付けられているか、インクがなくなっています。プリントヘッドホルダに付いているラベルのとおりに正しい位置に取り付けられているか確認してください。取り付け位置が正しいのにインクランプが点滅している場合は、インクがなくなっています。新しいインクタンクに交換してください。

● 消灯

インクタンクがしっかり取り付けられていません。インクタンクの PUSH の部分を「カチッ」という音がするまでしっかり押して、インクタンクをセットしてください。しっかりセットできない場合は、インクタンク底部にあるオレンジ色の保護キャップが外れているか確認してください。⇒ P.5

インクタンクを取り付け直してもインクランプが消灯している場合は、エラーが発生し、印刷できない状態です。液晶モニターに表示されているエラー内容をご確認ください。⇒ P.26

交換の操作

インクタンクのインクがなくなったときは、次の手順でインクタンクを交換します。

インクの取り扱いについて

- 最適な印刷品質を保つため、キヤノン製の指定インクタンクのご使用をお勧めします。
  また、インクのみの詰め替えはお勧めできません。
- インクタンクの交換はすみやかに行い、インクタンクを取り外した状態で放置しないでください。
- 交換用インクタンクは新品のものを装着してください。インクを消耗しているものを装着すると、ノズルがつまる原因になります。また、インク交換時期を正しくお知らせできません。
- 最適な印刷品質を保つため、インクタンクは梱包箱に記載されている「取付期限」までに本機に取り付けてください。
  また、開封後 6ヶ月以内に使い切るようにしてください（本機に取り付けた年月日を、控えておくことをお勧めします）。
- 黒のみの文章を印刷したり、モノクロ印刷をするときにも、ブラック以外のインクが使われることがあります。
  また、本機の性能を維持するために行うクリーニングや強力クリーニングでも、各色のインクが使われます。
  インクがなくなった場合は、すみやかに新しいインクタンクに交換してください。

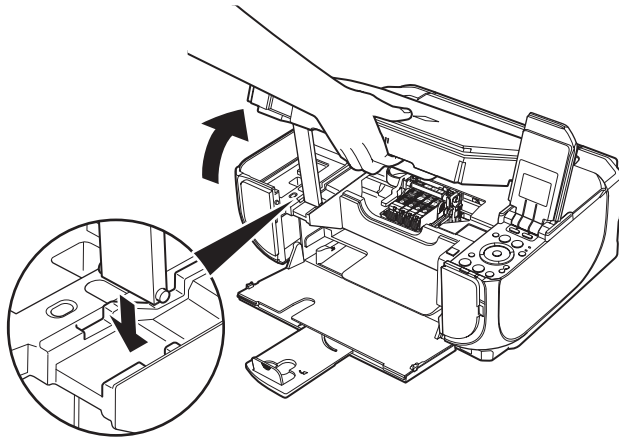
1 前トレイを開く

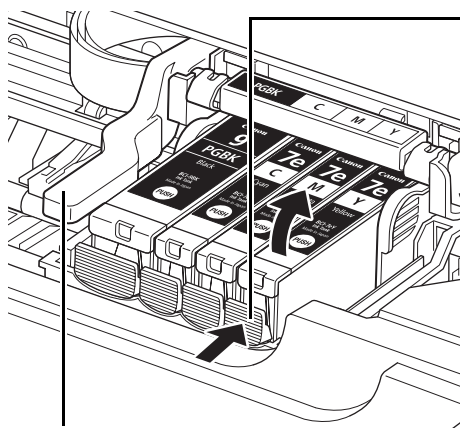
❶ 前トレイの上部にあるくぼみに指をかけて、前トレイをゆっくり手前に開きます。

2 本機の電源が入っていることを確認し、スキャナユニット（プリンタカバー）を持ち上げ、スキャナユニットサポートで固定する

プリントヘッドが交換位置に移動します。

⚠ 注意

- プリントヘッドホルダを手で止めたり、無理に動かしたりしないでください。
- 本体内部の金属部分に触れないでください。

スキャナユニット（プリンタカバー）を 10 分間以上開けたままにすると、プリントヘッドが右側へ移動します。その場合は、いったんスキャナユニット（プリンタカバー）を閉じ、開け直してください。

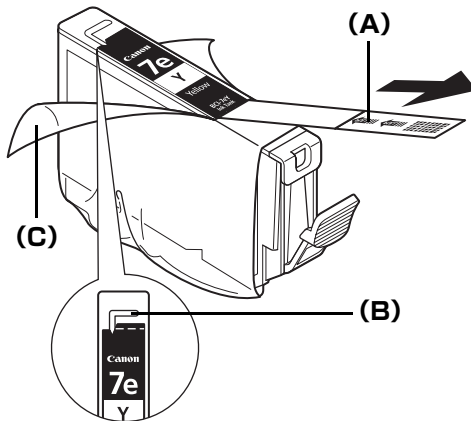
3 インクランプがはやく点滅しているインクタンクを取り外す

プリントヘッドの固定レバーには触れないようにしてください。

❶ インクタンクの固定つまみを押し、インクタンクを上に持ち上げて外します。

重要

- 衣服や周囲を汚さないよう、インクタンクの取り扱いには注意してください。
- 空になったインクタンクは地域の条例にしたがって処分してください。
  また、キヤノンでは使用済みインクタンクの回収を推進しています。詳しくは「使用済みインクカートリッジ回収のお願い」（P.60）を参照してください。

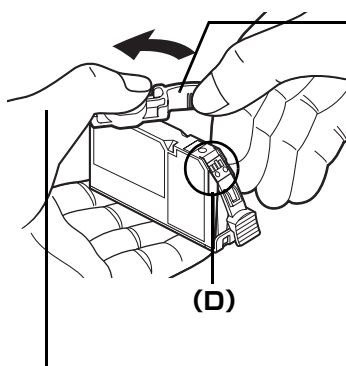
- 一度に複数のインクタンクを外さず、必ず 1 つずつ交換してください。
- インクランプの点滅速度については、「インクの状態を確認する」（P.2）を参照してください。

4 インクタンクを準備する

❶ 新しいインクタンクを袋から出します。

❷ オレンジ色のテープ (A) を矢印の方向に引き、保護フィルムをはがします。

❸ 包装 (C) をはがします。

重要

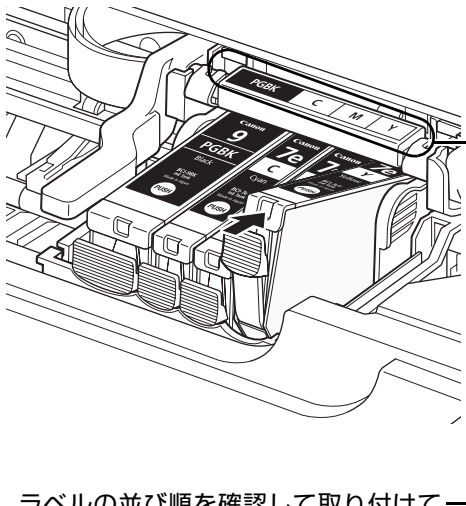
- 空気穴の溝 (B) に保護フィルムが残らないようにはがしてください。空気穴がふさがっていると、インクが飛び出したり、正しく供給されない場合があります。
- 衣服や周囲を汚さないよう、インクタンクの包装は手順どおりにはがしてください。
- インクが飛び出すことがありますので、インクタンクの側面は強く押さないでください。

指にインクが付着しないように、キャップを抑えながら取り外します。

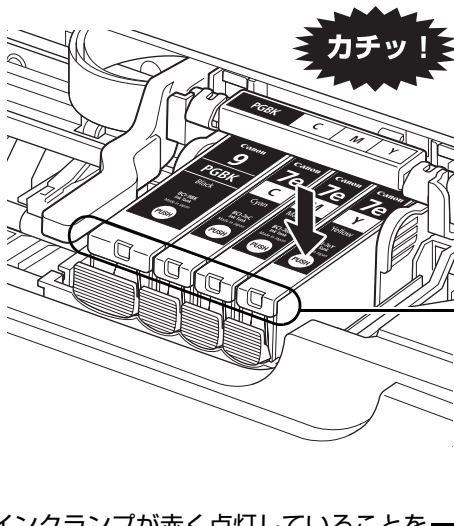
❹ インクタンクの底部にあるオレンジ色の保護キャップを、図のようにひねって取り外します。

取り外した保護キャップはすぐに捨ててください。

重要

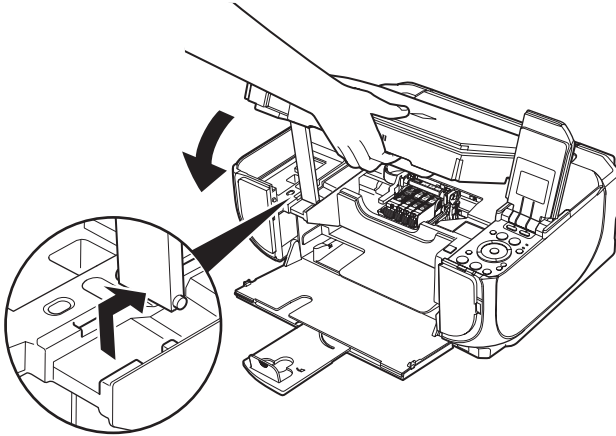
- インクタンクの基板部分（D）には触らないでください。正常に動作／印刷できなくなるおそれがあります。
- 取り外した保護キャップは、再装着しないでください。地域の条例にしたがって処分してください。
- 保護キャップを取り外したあと、インク出口に手を触れないでください。インクが正しく供給されなくなる場合があります。
- 取り外した保護キャップに付いているインクで、手やまわりのものを汚すおそれがあります。ご注意ください。

5 インクタンクを取り付ける

ラベルの並び順を確認して取り付けてください。

❶ 新しいインクタンクをプリントヘッドに向かって斜めに差し込みます。

インクランプが赤く点灯していることを確認してください。

❷ インクタンク上面のPUSH部分を「カチッ」という音がするまでしっかり押して、インクタンクを固定します。

印刷するためにはすべてのインクタンクをセットしてください。ひとつでもセットされていないインクタンクがあると印刷することができません。

6 スキャナユニット（プリンタカバー）を持ち上げてスキャナユニットサポートをたたみ、ゆっくり閉じる

スキャナユニットサポートをたたむときは、スキャナユニット（プリンタカバー）をしっかりと持ち、指などはさまないように注意してください。

参考

- スキャナユニット（プリンタカバー）を閉じたあとに液晶モニターにエラーメッセージが表示されている場合は、「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」（P.26）を参照してください。
- 次回印刷を開始すると、自動的にプリントヘッドのクリーニングが開始されます。終了するまでほかの操作を行わないでください。

きれいな印刷を保つために（プリントヘッドの乾燥・目づまり防止）

プリントヘッドの乾燥と目づまりを防ぐため、次のことに注意してください。

● 電源を切るときのお願い

本機の電源を切るときには、必ず以下の手順にしたがってください。

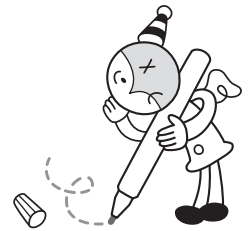
❶ 本機の電源ボタンを押して電源を切る

❷ 電源ランプが消えたことを確認する（数秒から、場合によって約 30 秒かかります）

❸ 電源コードをコンセントから抜く、またはテーブルタップのスイッチを切る

電源ボタンを押して電源を切ると、プリントヘッド（インクのふき出し口）の乾燥を防ぐために、本機は自動的にプリントヘッドにキャップをします。このため、電源ランプが消える前にコンセントから電源コードを抜いたり、スイッチ付テーブルタップのスイッチを切ってしまうと、プリントヘッドのキャップが正しく行われず、プリントヘッドが、乾燥・目づまりを起こしてしまいます。

● 長期間お使いにならないときは

長期間お使いにならない場合は、定期的に（月 1 回程度）印刷することをお勧めします。サインペンが長期間使用されないとキャップをしていても自然にペン先が乾いて書けなくなるのと同様に、プリントヘッドも長期間使用されないと乾燥して目づまりを起こす場合があります。

- 用紙によっては、印刷した部分を蛍光ペンや水性ペンでなぞったり、水や汗が付着した場合、インクがにじむことがあります。
- プリントヘッドが目づまりを起こすと、印刷がかすれたり特定の色が出なくなります。詳しくは「印刷にかすれやむらがあるときは」（P.9）を参照してください。

印刷にかすれやむらがあるときは

インクがまだ十分にあるのに印刷がかすれたり特定の色が出なくなったときには、プリントヘッドのノズルが目づまりしている可能性があります。ノズルチェックパターンを印刷してノズルの状態を確認したあとに、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。
また、印刷の結果が思わしくないときは、プリントヘッドの位置調整を行うと状態が改善することがあります。

お手入れを行う前に

- スキャナユニット（プリンタカバー）を開け、インクランプが赤く点灯していることを確認してください。
  点滅または消灯しているインクランプがある場合は、「インクの状態を確認する」（P.2）を参照して、必要な操作を行ってください。
- プリンタドライバの印刷品質を上げることで、印刷結果が改善される場合があります。詳しくは『PC プリントガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

Step 1
ノズルチェックパターンの印刷 ⇒ P.10

パターンが欠けている場合

Step 2
プリントヘッドのクリーニング ⇒ P.12

2 回繰り返しても改善されない場合

Step 3
プリントヘッドの強力クリーニング ⇒ P.13

Step 3 までの操作を行っても症状が改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒ P.58

罫線がずれている

プリントヘッド位置の調整 ⇒ P.14

お手入れの操作は、パソコンから行うこともできます。詳しくは『PC プリントガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

ノズルチェックパターンを印刷する

プリントヘッドのノズルからインクが正しく出ているかを確認するために、ノズルチェックパターンを印刷してください。

1 本機の電源が入っていることを確認し、前トレイを開き、排紙補助トレイを引き出す

2 後トレイまたは前トレイに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットする

3 給紙切替ボタンを押して、用紙をセットした給紙箇所を選ぶ

4 ノズルチェックパターンを印刷する

❶ ホームボタンを押します。

ホーム画面が表示されます。

❷ [設定] を選び、OK ボタンを押します。

設定画面が表示されます。

❸ [メンテナンス] を選び、OK ボタンを押します。

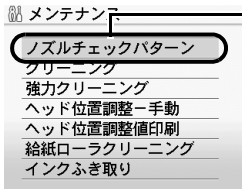
メンテナンス画面が表示されます。

メンテナンス
ノズルチェックパターン
クリーニング
強力クリーニング
ヘッド位置調整ー手動
ヘッド位置調整値印刷
給紙ローラクリーニング
インクふき取り

❹ [ノズルチェックパターン] を選び、OK ボタンを押します。

パターン印刷の確認画面が表示されます。

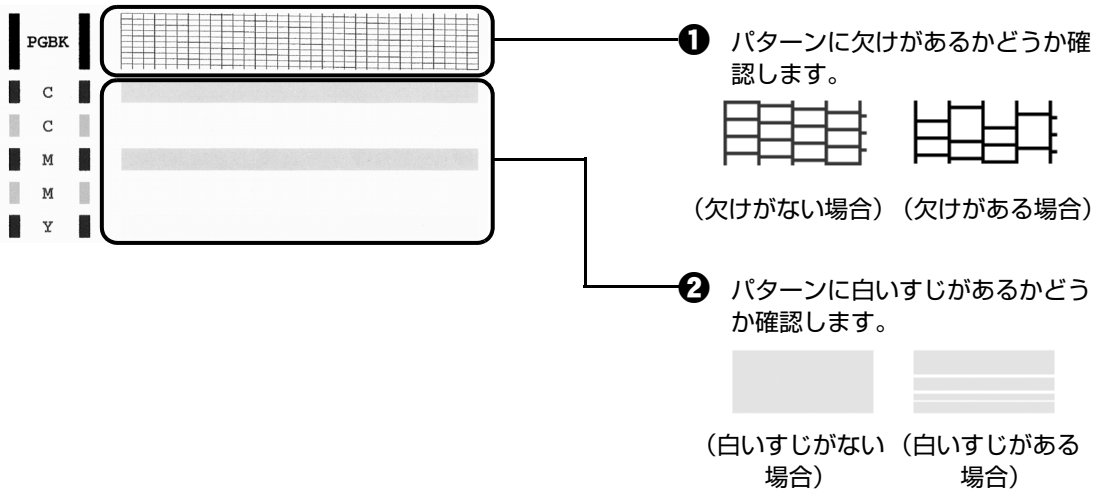
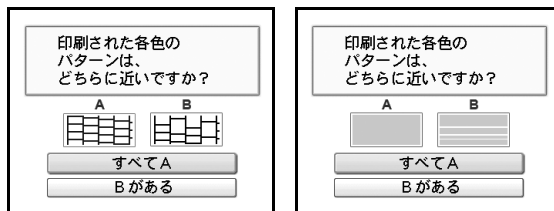
❺ [はい] を選び、OK ボタンを押します。

ノズルチェックパターンが印刷され、液晶モニターにパターン確認画面が交互に表示されます。

5 ノズルチェックパターンを確認し、必要な対処をとる⇒ P.11

ノズルチェックパターンを確認する

以下の手順でノズルチェックパターンを確認し、必要な場合はクリーニングを行います。

インク残量が少ないとノズルチェックパターンが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合はインクタンクを交換してください。⇒ P.2

1 印刷されたノズルチェックパターンを確認する

2 交互に表示されるパターン確認画面で、印刷したノズルチェックパターンに近いパターンを選ぶ

パターンに欠け／白いすじがない場合：

❶ ［すべて A］を選んで OK ボタンを押します。

メンテナンス画面に戻ります。

パターンに欠け／白いすじがある場合：

❶ ［B がある］を選んで OK ボタンを押します。
クリーニング確認画面が表示されます。

❷ ［はい］を選んで OK ボタンを押し、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。
⇒ P.12

巻末の「インクが出ない・かすれるときは？」にノズルチェックパターンの良い例、悪い例がカラーで掲載されています。そちらもあわせて参照してください。

プリントヘッドをクリーニングする

ノズルチェックパターンを印刷して、パターンに欠けや白いすじがある場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。ノズルのつまりを解消し、プリントヘッドを良好な状態にします。プリントヘッドをクリーニングすると、使用したインクがインク吸収体に吸収されます。インクを消耗しますので、クリーニングは必要な場合のみ行ってください。

1 本機の電源が入っていることを確認し、前トレイを開き、排紙補助トレイを引き出す

2 後トレイまたは前トレイに A4 サイズの普通紙を1枚セットする

3 給紙切替ボタンを押して、用紙をセットした給紙箇所を選ぶ

4 プリントヘッドをクリーニングする

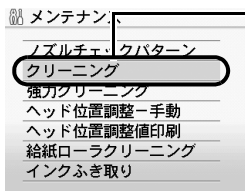
❶ ホームボタンを押します。
ホーム画面が表示されます。

❷ [設定] を選び、OK ボタンを押します。
設定画面が表示されます。

❸ [メンテナンス] を選び、OK ボタンを押します。
メンテナンス画面が表示されます。

❹ [クリーニング] を選び、OK ボタンを押します。
確認画面が表示されます。

❺ [はい] を選び、OK ボタンを押します。
プリントヘッドのクリーニングが開始されます。
クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 40 秒かかります。
パターン印刷の確認画面が表示されます。

❻ [はい] を選び、OK ボタンを押します。
ノズルチェックパターンが印刷されます。

5 ノズルチェックパターンを確認し、必要な対処をとる⇒ P.11

クリーニングを 2 回まで繰り返して行っても、改善されないときには、強力クリーニングを行ってください。
⇒ P.13

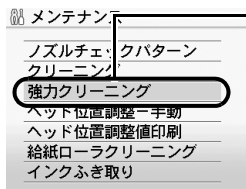
プリントヘッドを強力クリーニングする

プリントヘッドのクリーニングを行っても効果がない場合は、強力クリーニングを行ってください。強力クリーニングを行うと、使用したインクがインク吸収体に吸収されます。強力クリーニングは、通常のクリーニングよりインクを消耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

1 本機の電源が入っていることを確認し、前トレイを開き、排紙補助トレイを引き出す

2 後トレイまたは前トレイに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットする

3 給紙切替ボタンを押して、用紙をセットした給紙箇所を選ぶ

4 プリントヘッドを強力クリーニングする

メンテナンス
ノズルチェックパターン
クリーニング
強力クリーニング
ヘッド位置調整－手動
ヘッド位置調整値印刷
給紙ローラクリーニング
インクふき取り

❶ ホームボタンを押します。
ホーム画面が表示されます。

❷ ［設定］を選び、OK ボタンを押します。
設定画面が表示されます。

❸ ［メンテナンス］を選び、OK ボタンを押します。
メンテナンス画面が表示されます。

❹ ［強力クリーニング］を選び、OK ボタンを押します。
確認画面が表示されます。

❺ ［はい］を選び、OK ボタンを押します。
プリントヘッドの強力クリーニングが開始されます。
強力クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 1 分 30 秒かかります。
パターン印刷の確認画面が表示されます。

❻ ［はい］を選び、OK ボタンを押します。
ノズルチェックパターンが印刷されます。

5 プリントヘッドの状態を確認する

❶ ノズルチェックパターンを確認します。⇒ P.11
特定の色だけが印刷されない場合は、そのインクタンクを交換します。⇒ P.2

❷ 改善されない場合は、本機の電源を切って 24 時間以上経過したあとに、もう一度強力クリーニングを行います。

❸ それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒ P.58

プリントヘッド位置を調整する

罫線がずれたり、印刷結果が思わしくない場合は、プリントヘッド位置を調整してください。

1 本機の電源が入っていることを確認し、前トレイを開き、排紙補助トレイを引き出す

2 後トレイまたは前トレイに A4 サイズの普通紙を 2 枚セットする

3 給紙切替ボタンを押して、用紙をセットした給紙箇所を選ぶ

4 プリントヘッドの位置調整パターンを印刷する

❶ ホームボタンを押します。

ホーム画面が表示されます。

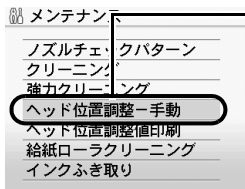
❷ ［設定］ を選び、OK ボタンを押します。

設定画面が表示されます。

❸ ［メンテナンス］を選び、OK ボタンを押します。

メンテナンス画面が表示されます。

❹ ［ヘッド位置調整－手動］を選び、OK ボタンを押します。

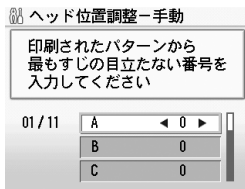
確認画面が表示されます。

参考

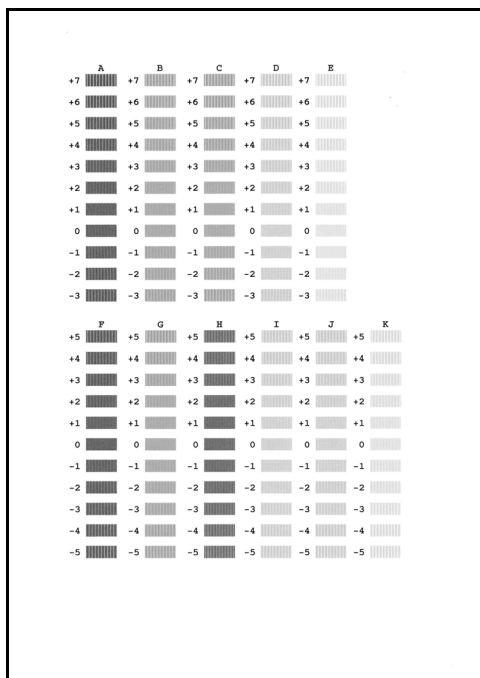
［ヘッド位置調整値印刷］を選ぶと、現在の調整値を印刷して終了します。

❺ ［はい］を選び、OK ボタンを押します。

ヘッド位置調整シートが印刷されます。

❻ ［パターンは正常に印刷されましたか？］のメッセージが表示されたら、正常に印刷されたことを確認し、▲▼ボタンで［はい］を選び、OK ボタンを押します。

ヘッド位置の調整値を入力する画面が表示されます。

5 プリントヘッドの位置を調整する

❶ 印刷結果を見て、A 列の中から最も縦すじの目立たないパターンの番号を ◀▶ ボタンで入力します。

❷ B 列から K 列まで、各列ごとに同様の操作を繰り返し、すべてのパターン番号を設定後、OK ボタンを押します。

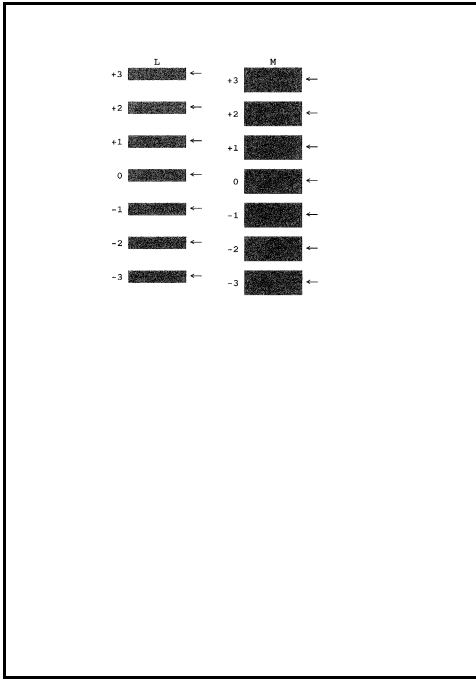
パターンが均一にならないときには、縦すじが最も目立たないパターンを選びます。

最も縦すじが目立たない例

最も縦すじが目立つ例

❸ メッセージの内容を確認し、OK ボタンを押します。

2 枚目のプリントヘッド位置調整パターンが印刷されます。

❹ 印刷結果を見て、L 列と M 列それぞれの中から最も横すじの目立たないパターンの番号を ◀▶ ボタンで入力し、OK ボタンを押します。

パターンが均一にならないときには、横すじが最も目立たないパターンを選びます。

最も横すじが目立たない例

最も横すじが目立つ例

清掃する

ここでは、清掃のしかたについて説明します。

注意

- 清掃には、ティッシュペーパーやペーパータオルは使わないでください。本機内部に紙の粉や細かな糸くずなどが残り、プリントヘッドの目づまりや印刷不良などの原因になることがあります。部品を傷つけないように、必ず柔らかい布を使ってください。
- ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の化学薬品は使わないでください。故障または本機の表面を傷める原因になります。

本機の外側を清掃する

注意

清掃する前に、電源を切り、電源コードを抜いてください。

重要

- 本機の外側を清掃する場合は、ティッシュやきめの粗い布などを使用すると表面に傷がつくため使用しないでください。
- 中性洗剤や、ベンジン・シンナー・アルコールなどの揮発性の化学薬品は表面を傷めますので使用しないでください。

必ず柔らかい布（メガネ拭きなど）を使用し、なるべく布のしわを伸ばしてからやさしく汚れを拭き取ってください。

原稿台の周辺部分を清掃する

注意

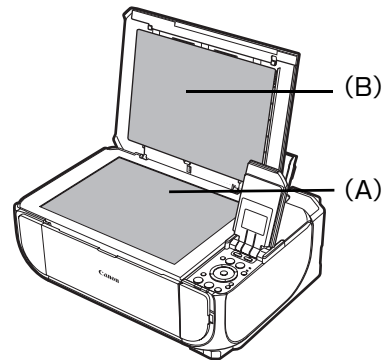
清掃する前に、電源を切り、電源コードを抜いてください。

重要

原稿台カバーの裏側（白い部分）（B）のシートは傷がつきやすいので、やさしく拭いてください。

きれいで柔らかく、糸くずの出ない布を用意してください。原稿台ガラス（A）、原稿台カバーの裏面（白い部分）（B）の汚れや、ほこりをやさしく拭き取ります。とくにガラス面は、拭いたあとが残らないように十分拭き取ってください。

参考

原稿台カバーが外れてしまった場合は、「原稿台カバーが外れた」（P.46）を参照して取り付けてください。

給紙ローラクリーニングを行う

用紙がうまく送られないときは、給紙ローラのクリーニングを行ってください。給紙ローラのクリーニングは給紙ローラを消耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

■ 後トレイの給紙ローラクリーニングを行う

1　本機の電源が入っていることを確認し、本機にセットされている用紙をすべて取り除く

2　給紙ローラを清掃する

❶ ホームボタンを押します。
ホーム画面が表示されます。

❷ ［設定］ を選び、OK ボタンを押します。
設定画面が表示されます。

❸ ［メンテナンス］を選び、OK ボタンを押します。
メンテナンス画面が表示されます。

❹ ［給紙ローラクリーニング］を選び、OK ボタンを押します。
確認画面が表示されます。

❺ ［はい］を選び、OK ボタンを押します。
給紙ローラがクリーニングを開始します。

3　手順 2-❹ と ❺ の操作を 2 回繰り返す

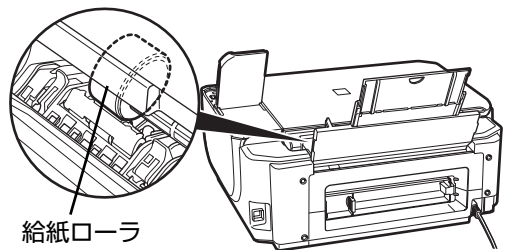
4　前トレイを開き、排紙補助トレイを引き出す

5　給紙ローラの回転が止まったことを確認し、後トレイに A4 サイズの普通紙を 3 枚以上、縦にセットする

6　手順 2-❹ と ❺ の操作を 3 回繰り返す

給紙ローラクリーニングが実行され、用紙が排出されます。

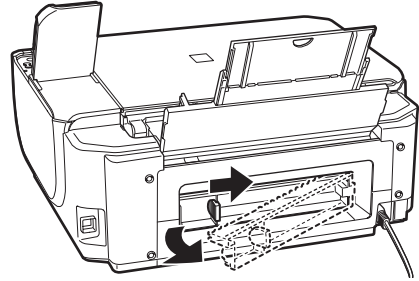
改善が見られない場合は、湿らせた綿棒などを使って後トレイ内右側にある給紙ローラを回しながら拭いてください。給紙ローラは指で触らず、綿棒を使って回してください。

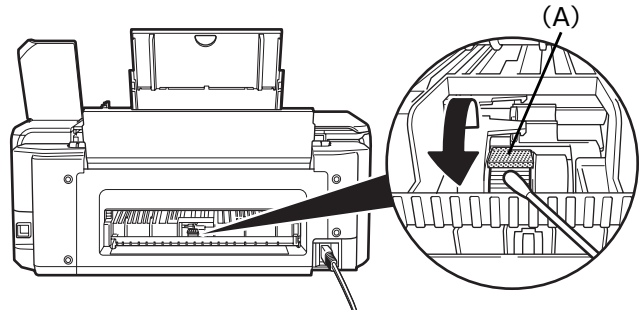
それでも改善されない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒ P.58

■ 前トレイの給紙ローラクリーニングを行う

1　本機の電源ボタンを押して電源を切る

2 前トレイに A4 サイズの普通紙を 5 枚以上セットする

用紙はクリーニングをスムーズに行うためにセットします。印刷には使われません。

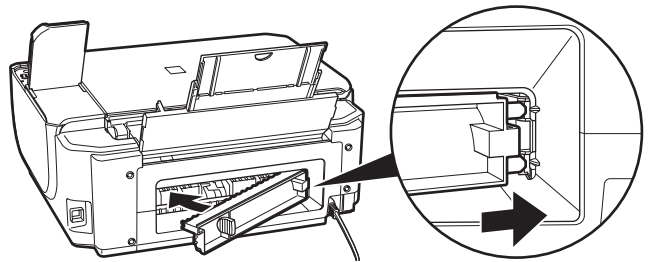
3 背面カバーのつまみを右方向に押しながら手前に引き出し、背面カバーを取り外す

4 給紙ローラを綿棒などを使って手前に回しながら、給紙ローラに付着した汚れを拭き取る

重要

クリーナ (A) には絶対に触らないでください。

- 給紙ローラを回すと前トレイにセットした用紙が少しずつ排紙されます。排紙された用紙は抜き取ってください。クリーニングの途中でセットした用紙がすべて排紙された場合は、再度用紙をセットしてください。
- 汚れが落ちにくい場合は、湿らせた綿棒などを使って拭き取ってください。

5 背面カバーを取り付ける

背面カバーのつまみが左にくるように持ち、背面カバー右側にある突起を、本機背面にあるくぼみに差し込み、つまみを奥に押して取り付けます。

重要

背面カバーを奥までしっかり押し込んでください。背面カバーが正しく取り付けられていないと、用紙がうまく送られなかったり、紙づまりの原因になることがあります。

6 清掃後のゴミの排除や湿った給紙ローラの乾燥のため、前トレイからコピーの操作を 2 回行う

❶ 前トレイに A4 サイズの普通紙を 2 枚セットします。

❷ 本機の電源を入れ、給紙切替ボタンを押して、前トレイを選びます。

用紙はクリーニングを行うためにセットします。原稿をセットする必要はありません。

❸ コピーの操作を 2 回繰り返します。

コピーのしかたについては、『操作ガイド（本体操作編）』の「コピーする」を参照してください。

インク拭き取りクリーニングを行う

本機内部の汚れをとります。本機内部が汚れていると、印刷した用紙が汚れる場合がありますので、定期的に行うことをお勧めします。

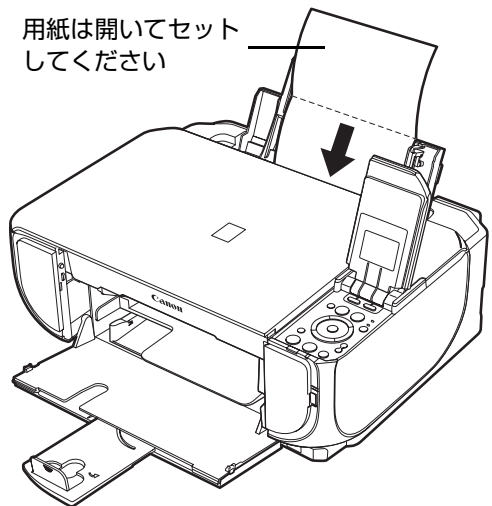
重要

- 給紙切替ボタンで給紙箇所を前トレイに設定していても、後トレイから給紙されます。
- インク拭き取りクリーニング中はほかの操作をしないでください。

1 本機の電源が入っていることを確認し、後トレイにセットされている用紙を取り除く

2 前トレイを開き、排紙補助トレイを引き出す

3 A4 サイズの普通紙 1 枚を横半分に折ってから、開く

4 開いた面が表になるように、後トレイに 1 枚だけセットする

5 インク拭き取りクリーニングを行う

❶ ホームボタンを押します。

ホーム画面が表示されます。

❷ ［設定］ を選び、OK ボタンを押します。

設定画面が表示されます。

❸ ［メンテナンス］ を選び、OK ボタンを押します。

メンテナンス画面が表示されます。

❹ ［インクふき取り］ を選び、OK ボタンを押します。

確認画面が表示されます。

❺ ［はい］を選び、OK ボタンを押します。

インク拭き取りクリーニングが実行され、用紙が排出されます。

排出された用紙の山折り部分を確認し、インクが付いている場合は再度クリーニングを行います。

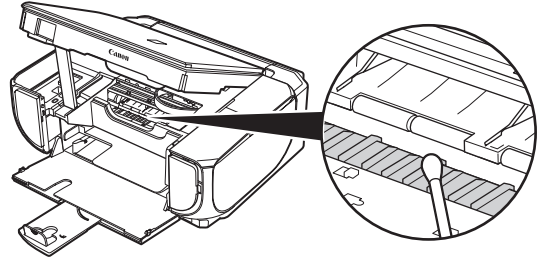
再度クリーニングを行ってもインクが付くときは、本機内部の突起が汚れている場合があります。手順にしたがって清掃してください。⇒ P.21

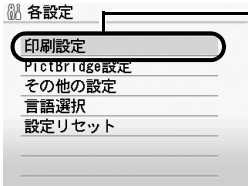
再度インク拭き取りクリーニングを行う場合は、新しい用紙をご使用ください。

本機内部の突起を清掃する

本機内部の突起が汚れている場合は、綿棒などを使ってインク汚れを丁寧に拭き取ってください。

注意

清掃する前に、電源を切り、電源コードを抜いてください。

本機の設定を変更する

ここでは、コピーフチはみ出し量を設定する操作を例に、各設定画面の設定変更の手順について説明します。

1 本機の電源が入っていることを確認し、ホームボタンを押す

ホーム画面が表示されます。

2 各設定画面を表示する

❶ [設定] を選び、OK ボタンを押します。
設定画面が表示されます。

❷ [各設定] を選び、OK ボタンを押します。
各設定画面が表示されます。

3 メニューを選ぶ

❶ 設定する項目を選び、OK ボタンを押します。
選んだ項目の設定画面が表示されます。

❷ メニューを選び、OK ボタンを押します。

4 設定を変更する

❶ 設定項目を選び、OK ボタンを押します。

印刷設定

■ 印刷面こすれ改善

印刷面がこすれてしまった場合のみ設定します。

画質が低下する場合があるので、印刷終了後は［しない］に戻してください。

■ コピーフチはみ出し量

フチなし全面印刷のとき、はみ出し量を設定します。

コピーモード、かんたん写真焼増しモードを選んだときのみ、設定が有効になります。

フチなし全面印刷をしてもフチありで印刷される場合は、[はみ出し量　大］に設定すると改善される場合があります。

ワイヤレス印刷設定

詳しくは、『操作ガイド（本体操作編）』の「ワイヤレス通信対応機器から印刷する」の「印刷する用紙やレイアウトを設定する」を参照してください。

オプションの Bluetooth ユニットを取り付けたときのみ表示されます。

Bluetooth 設定

詳しくは、『操作ガイド（本体操作編）』の「ワイヤレス通信対応機器から印刷する」の「Bluetooth 通信で印刷する」を参照してください。

オプションの Bluetooth ユニットを取り付けたときのみ表示されます。

PictBridge 設定

詳しくは、『操作ガイド（本体操作編）』の「PictBridge 対応機器から印刷する」の「PictBridge の印刷設定について」を参照してください。

その他の設定

■ 日付表示形式

印刷する撮影日の日付の並び順を変更します。

- メモリーカードモードの詳細設定画面で［日付 ON］に設定しているときは、選んだ日付の並び順で撮影日が印字されます。印刷設定については、『操作ガイド（本体操作編）』の「メモリーカードの写真を印刷する」の「設定項目について」を参照してください。
- DPOF 印刷するとき、撮影日の日付の並び順は DPOF の設定にしたがって印刷されます。

■ カード書き込み状態

パソコンからメモリーカードに書き込みできるようにするか選びます。

- この設定は、メモリーカードを抜いてから行ってください。詳しくは、『操作ガイド（本体操作編）』の「カードスロットをパソコンのドライブに設定する」を参照してください。
- ［書き込み可能］に設定した場合は、カードダイレクト印刷ができなくなります。メモリーカード専用ドライブの操作を終了後、必ず同様の操作で［書き込み禁止］に戻してください。

■ スライドショー設定

スライドショーで表示する写真の画質を設定します。

［画質 標準］に設定すると約 5 秒間隔で表示され、［画質 きれい］に設定した場合は、画像の解像度により次の画像表示までの時間が異なります。

■ サイレント設定

夜間など、本機の動作音が気になるときに、本機で設定します。

以下のときの動作音をおさえることができます。

- コピーするとき
- メモリーカード印刷をするとき
- PictBridge 対応機器から印刷するとき
- ワイヤレス印刷をするとき

重要

- サイレント設定を［しない］にしたときに比べ、印刷速度が低下する場合があります。
- 印刷品質の設定によっては、効果が少ない場合があります。
  また、準備動作時の音などは、通常の音と変わりません。

スキャンするときやパソコンから印刷するときの動作音をおさえるには、パソコンで設定します。

スキャンするとき⇒『スキャンガイド』（電子マニュアル）

パソコンから印刷するとき⇒『PC プリントガイド』（電子マニュアル）

言語選択

液晶モニターに表示する言語を変更します。

設定リセット

表示する言語、プリントヘッドの位置以外の設定を、ご購入時の設定に戻すことができます。

困ったときには

本機を使用中にトラブルが発生したときの対処方法について説明します。

ここでは本機の操作でトラブルに対処する方法を中心に説明します。パソコンで対処する方法については、『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）の「困ったときには」もあわせて参照してください。『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）の見かたについては、『操作ガイド（本体操作編）』の「取扱説明書について」の「電子マニュアル（取扱説明書）を表示する」を参照してください。

Windows

エラーが発生したときは

印刷中に用紙がなくなったり、紙づまりなどのトラブルが発生すると、自動的にトラブルの対処方法を示すエラーメッセージが表示されます。この場合は、表示された対処方法にしたがって操作してください。

困ったときには

液晶モニターにエラーメッセージが表示されている

液晶モニターにエラー／確認メッセージが表示されたときには、以下の対処方法にしたがってください。

エラー／確認メッセージ	対処方法
下記のインクがなくなった可能性があります インクの交換をお勧めします U041	インクがなくなった可能性があります（インクランプが点滅しています）。 インクタンクを交換することをお勧めします。 印刷が終了していない場合は、インクタンクを取り付けたまま本機の OK ボタンを押すと、印刷を続けることができます。印刷が終了したらインクタンクを交換することをお勧めします。インク切れの状態で印刷を続けると、故障の原因となるおそれがあります。 ⇒「インクタンクを交換する」（P.2） 参考 複数のインクランプが点滅している場合は、「インクの状態を確認する」（P.2）を参照して、インクタンクの状態を確認してください。
プリントヘッドが装着されていません プリントヘッドを装着してください U051 ／ プリントヘッドの種類が違います 正しいプリントヘッドを装着してください U052	本機の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。修理が必要な可能性があります。修理受付窓口へご連絡ください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.58）
正しい位置に取り付けられていないインクタンクがあります U072 ／ 下記のインクタンクが複数取り付けられています U071	● 正しい位置にセットされていないインクタンクがあります（インクランプが点滅しています）。 ● 同じ色のインクタンクが複数セットされています（インクランプが点滅しています）。 各色のインクタンクの取り付け位置に、正しいインクタンクがセットされていることを確認してください。 ⇒「インクタンクを交換する」（P.2）
下記のインクの残量を正しく検知できません インクタンクを交換してください U130	インクの残量を正しく検知できません（インクランプが点滅しています）。 インクタンクを交換して、スキャナユニット（プリンタカバー）を閉じてください。 一度空になったインクタンクで印刷を続けると、本機に損傷を与えるおそれがあります。 印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。本機のストップ / リセットボタンを 5 秒以上押してから離してください。* * この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インクを補充したことが原因の故障についてはキヤノンは責任を負いかねます。 ⇒「インクの状態を確認する」（P.2） 参考 インク残量検知機能を無効にすると、液晶モニターのインク残量画面でインクタンクがグレー色に表示されます。 ⇒「インクの状態を確認する」（P.2）
下記のインクタンクが認識できません U043 U140 U150	● インクタンクが取り付けられていません。インクタンクを取り付けてください。 ⇒「インクタンクを交換する」（P.2） ● 本機がサポートできないインクタンクが取り付けられています（インクランプが消灯しています）。 正しいインクタンクを取り付けてください。 ⇒「インクタンクを交換する」（P.2） ● インクタンクにエラーが発生しました（インクランプが消灯しています）。 インクタンクを交換してください。 ⇒「インクタンクを交換する」（P.2）

エラー／確認メッセージ	対処方法
下記のインクがなくなりました インクタンクを交換してください U163	インクがなくなりました（インクランプが点滅しています）。 インクタンクを交換して、スキャナユニット（プリンタカバー）を閉じてください。 このまま印刷を続けると本機に損傷を与えるおそれがあります。 印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。本機のストップ / リセットボタンを 5 秒以上押してから離してください。* * この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インク切れの状態で印刷を続けたことが原因の故障についてはキヤノンは責任を負えない場合があります。 ⇒「インクの状態を確認する」（P.2） 参考 インク残量検知機能を無効にすると、液晶モニターのインク残量画面でインクタンクがグレー色に表示されます。 ⇒「インクの状態を確認する」（P.2）
メモリーカードに写真がありません	● セットしたメモリーカードに読み込める画像データが保存されていません。 ● 画像ファイル名（フォルダ名）に、全角文字（漢字、カナ等）があると、認識できない場合があります。全角文字を半角英数字に変更してみてください。 ● パソコン上で編集／加工したデータは、必ずパソコンから印刷を行ってください。
インク吸収体が満杯に近づきました OK ボタンで継続できますが、早めに修理受付窓口に連絡してください	インク吸収体が満杯に近づいています。 本機は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、本機の OK ボタンを押すと、エラーを解除して印刷が再開できます。満杯になると、印刷できなくなり、インク吸収体の交換が必要になります。お早めにお客様相談センターまたは修理受付窓口にご連絡ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.58）
インク吸収体の交換が必要です お客様相談センターまたは修理受付窓口にご連絡ください	インク吸収体が満杯になりました。 本機は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、交換が必要です。お早めにお客様相談センターまたは修理受付窓口にご連絡ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.58）
接続した機器は本機に対応していない可能性があります いったん取り外し、接続した機器の取扱説明書を確認してください	● 接続した状態での操作時間が長すぎたり、データ送信に時間がかかり過ぎる場合は、通信タイムエラーとなり印刷できないことがあります。接続している USB ケーブルを抜き、再度 USB ケーブルを接続してください。 PictBridge 対応機器から印刷する場合、ご使用のカメラの機種により、接続する前に PictBridge 対応機器で印刷するモードに切り替える必要があります。また接続後、手動で電源を入れたり、再生モードにする必要があります。ご使用の機器に付属の取扱説明書を参照のうえ、接続前に必要な操作を行ってください。 それでもエラーが解決されないときは、ほかの写真を選んで印刷できるかどうかを確認してください。 ● カメラ接続部に接続している機器を確認してください。本機と接続して直接印刷できるのは、PictBridge 対応機器または Bluetooth ユニット BU-20（オプション）です。 また、USB ハブを使用して PictBridge 対応機器を接続している場合は、USB ハブを取り外し、本機と直接接続してください。
****** プリンタトラブルが発生しました 電源を入れ直してください 解決しないときは、取扱説明書を参照してください**	本機の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。修理が必要な可能性があります。修理受付窓口へご連絡ください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.58）

エラー／確認メッセージ	対処方法
スキャナが正常に動作できません	本機の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。しばらくしてから、本機の電源を入れ直してみてください。それでも回復しない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.58）
カード書き込み状態が、書き込み可能に設定されています 書き込み禁止に設定してから操作してください	カードスロットが［書き込み可能］になっています。 カードスロットが［書き込み可能］に設定されていると印刷できません。書き込みの操作を終了後、［書き込み禁止］に戻してください。
対応していない USB ハブが接続されました 取り外してください	USB ハブを使用して PictBridge 対応機器を接続している場合は、USB ハブを取り外し、本機と直接接続してください。

液晶表示が見えない

原因	対処方法
電源が入っていない／液晶モニターが自動消灯した	● 電源ランプが消灯している場合 電源コードを接続し、電源ボタンを押すと、電源が入り、液晶モニターにメッセージが表示されます。 ● 電源ランプが点灯している場合 電源ボタン以外の操作パネルのボタンを押してください。

日本語以外の言語が表示されている

原因	対処方法
誤って日本語以外の言語に設定してしまった	以下の操作にしたがって、日本語設定に戻してください。 **1 ホームボタンを押し、5 秒以上待ってから を選び、OK ボタンを押す** **2 ▶ ボタンで を選び、OK ボタンを押す** **3 ▼ ボタンを 3 回押し、OK ボタンを押す** Bluetooth ユニットを取り付けているときは、▼ ボタンを 5 回押し、OK ボタンを押してください。 **4 ▲▼ ボタンで［日本語］を選び、OK ボタンを押す**

MP ドライバがインストールできない

原因	対処方法
Windows **インストールの途中で先の画面に進めなくなった**	［プリンタの接続］画面から先に進めなくなった場合は、次の操作にしたがってインストールをやり直してください。 **1 ［キャンセル］ボタンをクリックする** **2 ［インストール失敗］画面で［もう一度］ボタンをクリックする** **3 表示された画面で［戻る］ボタンをクリックする** **4 ［PIXUS XXX］画面（「XXX」は機種名）で［終了］ボタンをクリックし、CD-ROM を取り出す** **5 本機の電源を切る** **6 パソコンを再起動する** **7 ほかに起動しているアプリケーションソフト（ウイルス対策ソフトも含む）がないか確認する** **8『かんたんスタートガイド（ソフトウェアインストール編）』に記載されている手順にしたがい、MP ドライバをインストールする**
『セットアップ CD-ROM』が自動的に起動しない	Windows **1 ［スタート］メニューから［コンピュータ］を開く** Windows XP をご使用の場合は、［スタート］メニューから［マイ コンピュータ］を開きます。 Windows 2000 をご使用の場合は、デスクトップの［マイ コンピュータ］アイコンをダブルクリックします。 **2 開いたウィンドウにある CD-ROM アイコン をダブルクリックする** 参考 ファイル名を指定する場合は、CD-ROM ドライブ名およびインストールプログラム名（MSETUP4.EXE）を入力してください。CD-ROM ドライブ名はパソコンによって異なります。 Macintosh 画面上に表示された CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。 CD-ROM のアイコンが表示されない場合は、パソコンを再起動してください。それでも CD-ROM のアイコンが表示されない場合は、パソコンでほかの CD-ROM を表示できるか確認してください。ほかの CD-ROM が表示できる場合は、『セットアップ CD-ROM』に異常があります。キヤノンお客様相談センターにお問い合わせください。

原因	対処方法
手順通りにインストールしていない	『かんたんスタートガイド（ソフトウェアインストール編）』に記載されている手順にしたがい、MP ドライバをインストールしてください。 MP ドライバが正しくインストールされなかった場合は、MP ドライバを削除し、パソコンを再起動します。そのあとに、MP ドライバを再インストールしてください。 ⇒『PC プリントガイド』（電子マニュアル） Windows 参考 Windows のエラーが原因でインストーラが強制終了した場合は、Windows が不安定になっている可能性があり、MP ドライバがインストールできなくなることがあります。パソコンを再起動して再インストールしてください。

パソコンとの接続がうまくいかない

■ 印刷・スキャン速度が遅い／ USB 2.0 Hi-Speed として動作しない

原因	対処方法
USB 2.0 Hi-Speed に対応していない環境で使用している	USB 2.0 Hi-Speed に対応していない環境では、USB 1.1 での接続となります。この場合、本機は正常に動作しますが、通信速度の違いから印刷速度が遅くなることがあります。 ご使用の環境が USB 2.0 Hi-Speed に対応しているか、次の点を確認してください。 ● パソコンの USB ポートが、USB 2.0 に対応しているか確認してください。 ● USB ケーブルと USB ハブが、USB 2.0 に対応しているか確認してください。 USB ケーブルは、必ず USB 2.0 認証ケーブルをご使用ください。また、長さ 3 m 以内のものをお勧めします。 ● ご使用のパソコンが、USB 2.0 に対応した状態になっているか確認してください。 最新のアップデートを入手して、インストールしてください。 ● USB 2.0 対応の USB ドライバが正しく動作しているか確認してください。USB 2.0 に対応した最新の USB 2.0 ドライバを入手して、再インストールしてください。 重要 上記の確認事項の操作方法につきましては、ご使用のパソコンメーカーまたは USB ケーブルメーカー、USB ハブメーカーにご確認ください。

■ Windows 「さらに高速で実行できるデバイス」などの警告文が画面に表示される

原因	対処方法
USB 2.0 Hi-Speed に対応していない環境に接続している	ご使用の環境が USB 2.0 Hi-Speed に対応していないことを示しています。「印刷・スキャン速度が遅い／ USB 2.0 Hi-Speed として動作しない」（P.30）を参照してください。

印刷結果に満足できない

白すじが入る、罫線がずれる、色むらがあるなど、思ったような印刷結果が得られないときは、まず用紙や印刷品質の設定を確認してください。

● ［チェック 1］セットされている用紙のサイズや種類が、設定と合っていますか。

設定と異なるサイズや種類の用紙をセットしていると、正しい結果が得られません。写真やイラストを印刷したときにカラーの発色がよくないことがあります。

また、設定と異なる種類の用紙をセットしていると、印刷面がこすれる場合があります。フチなし全面印刷を行う場合、セットした用紙と設定の組み合わせによっては、発色の差が発生する場合があります。

● ［チェック 2］適切な印刷品質を選んでいますか。

用紙の種類や印刷するデータに応じた印刷品質を選んでください。インクのにじみや色むらが気になる場合は、画質を優先する設定にして印刷してみてください。

※ PictBridge 対応機器から印刷する場合は、本機の操作パネルで印刷品質を設定してください。
PictBridge 対応機器からは印刷品質の設定はできません。

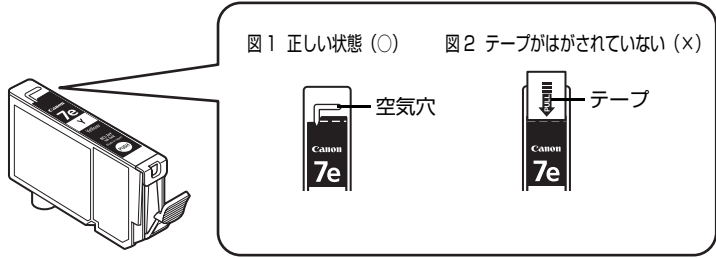
※ワイヤレス通信対応機器から印刷する場合は、印刷品質の設定はできません。

用紙や印刷品質の設定を確認する方法は、お使いの機器によって異なります。

本機の操作でコピー／メモリーカードからの印刷／写真からの印刷などをする場合	本機の操作パネル ⇒『操作ガイド（本体操作編）』の各機能のページ
PictBridge 対応機器から印刷する場合	PictBridge 対応機器または本機の操作パネル ⇒『操作ガイド（本体操作編）』の「デジタルカメラと直接つないで印刷してみよう」
ワイヤレス通信対応機器から印刷する場合	本機の操作パネル ⇒『操作ガイド（本体操作編）』の「ワイヤレス通信で印刷してみよう」
パソコンから印刷する場合	プリンタドライバ ⇒『PC プリントガイド』（電子マニュアル）

● ［チェック 3］それでも解決しない場合は、別の原因が考えられます。

以降の項目もあわせて確認してください。

⇒「印刷されない／印刷がかすれる／違う色になる／罫線がずれる」（P.32）
⇒「白いすじが入る」（P.32）
⇒「用紙が反る／インクがにじむ」（P.32）
⇒「印刷面がこすれる／用紙・はがきが汚れる」（P.33）
⇒「色むらや色すじがある」（P.35）

■ 印刷されない／印刷がかすれる／違う色になる／罫線がずれる

原因	対処方法
インクがない	「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」（P.26）を参照してインクタンクの状態を確認し、状態に応じて対処してください。
保護フィルムが残っている	保護フィルムが下の図 1 のように空気穴に残らず、きれいにはがされていることを確認してください。図 2 のようにオレンジ色のテープが残っている場合は、オレンジ色のテープを引き、はがしてください。 図 1 正しい状態（○）　図 2 テープがはがされていない（×） 空気穴　テープ
プリントヘッドが目づまりしている	「印刷にかすれやむらがあるときは」（P.9）を参照して、必要なお手入れの操作を行ってください。
用紙の裏表を間違えている	片面にのみ、印刷可能な用紙があります。 裏表を間違えると、かすれたり、正しく印刷されないことがあるので注意してください。 用紙の印刷面については、お使いの用紙に付属の取扱説明書を参照してください。
プリントヘッドの位置がずれている	プリントヘッドの位置調整をしないで印刷を行うと、罫線がずれて印刷されることがあります。プリントヘッドを取り付けたあとは、必ず位置調整を行ってください。 「プリントヘッド位置を調整する」（P.14）を参照して、プリントヘッドの位置調整を行ってください。

■ 白いすじが入る

原因	対処方法
プリントヘッドが目づまりしている	「印刷にかすれやむらがあるときは」（P.9）を参照して、必要なお手入れの操作を行ってください。

■ 用紙が反る／インクがにじむ

原因	対処方法
薄い用紙を使用している	写真や色の濃い絵など、インクを大量に使用する印刷をするときは、プロフェッショナルフォトペーパーなどの写真専用紙に印刷することをお勧めします。 『操作ガイド（本体操作編）』の「用紙をセットする」の「印刷に適した用紙を選ぶ」を参照してください。
高い濃度設定で画像を印刷している	特に普通紙の場合に画像を高い濃度で印刷すると、インクを吸収しすぎて用紙が波打つことがあり、印刷面がこすれる原因となることがあります。コピーをしている場合は、『操作ガイド（本体操作編）』の「濃度の設定を変更する」を参照して、濃度の設定を低くし、もう一度印刷してみてください。 パソコンをご使用の場合は、『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）の「印刷結果に満足できない」を参照してください。

■ 印刷面がこすれる／用紙・はがきが汚れる

原因	対処方法
給紙ローラが汚れている	給紙ローラをクリーニングしてください。給紙ローラのクリーニングは給紙ローラを消耗しますので、必要な場合のみ行ってください。 ⇒「給紙ローラクリーニングを行う」（P.17）
本機内部が汚れている	両面印刷などを行うと、本機の内側にインクが付いて用紙が汚れる場合があります。 インク拭き取りクリーニングを行って、本機内部をお手入れしてください。 ⇒「インク拭き取りクリーニングを行う」（P.20）
適切な用紙を使用していない	● 厚い用紙や反りのある用紙を使用していないか確認してください。 『操作ガイド（本体操作編）』の「用紙をセットする」の「用紙について」を参照し、印刷に適した用紙を確認してください。 ● フチなし全面印刷を行っている場合は、用紙の上端および下端の印刷品質が低下する場合があります。ご使用の用紙がフチなし全面印刷のできる用紙か確認してください。 ⇒「印刷できる範囲」（P.50）
厚めの用紙を使用している	用紙のこすれを防止する設定にすると、プリントヘッドと紙の間隔が広くなります。用紙の種類を正しく設定していても印刷面がこすれる場合は、本機の操作パネルかプリンタドライバで用紙のこすれを防止する設定にしてください。* * 印刷後は用紙のこすれを防止する設定を解除してください。設定を解除しないと、次回以降の印刷でもこの設定が有効になります。 ● 本機の操作パネルで設定する場合 ホーム画面から［設定］、［各設定］、［印刷設定］を順に選び、［印刷面こすれ改善］を［する］に設定してください。詳しくは、「本機の設定を変更する」（P.22）を参照してください。 ● プリンタドライバで設定する場合 『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）の「印刷結果に満足できない」を参照してください。
高い濃度設定で画像を印刷している	特に普通紙の場合に画像を高い濃度で印刷すると、インクを吸収しすぎて用紙が波打つことがあり、印刷面がこすれる原因となることがあります。コピーをしている場合は、『操作ガイド（本体操作編）』の「コピーする」の「濃度の設定を変更する」を参照して、濃度の設定を低くし、もう一度印刷してみてください。 パソコンをご使用の場合は、『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）の「印刷結果に満足できない」を参照してください。
印刷推奨領域を超えて印刷している	印刷推奨領域を超えて印刷すると、用紙の下端でインクがこすれることがあります。アプリケーションソフトで原稿を作成し直してください。 印刷推奨領域については、「印刷できる範囲」（P.50）を参照してください。

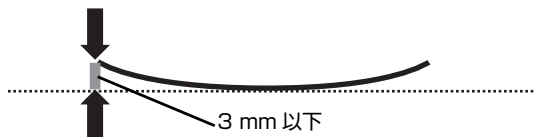
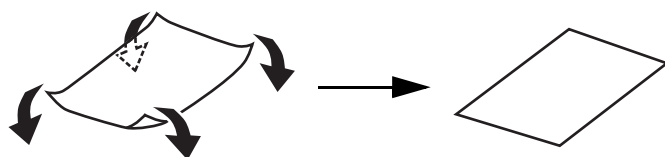
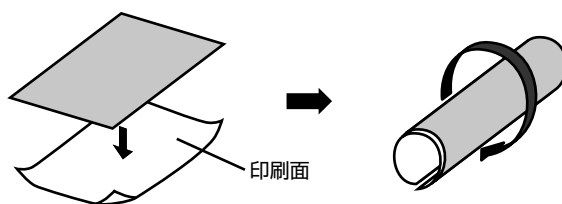
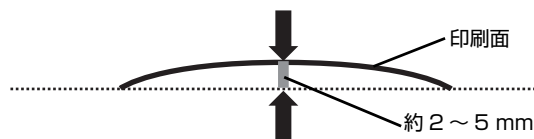
<table>
<tr><th>原因</th><th>対処方法</th></tr>
<tr><td>反りのある用紙を使用している</td><td>
● 普通紙の場合
用紙の裏表を逆にしてセットしてください。
後トレイに用紙を長期間セットしたままにしていると、若干反りがついてしまうことがあります。この場合、裏表を逆にしてセットすると、改善されることがあります。
なお、長期間ご使用にならない用紙は、用紙が入っていたパッケージに入れて水平に保管することをお勧めします。
● はがきの場合
用紙の四隅が 3 mm 以上反っている場合、用紙が汚れたり、うまく送られなかったりするおそれがあります。以下の手順で反りを修正してから使用してください。

1 下の図のように、対角線上の端を、反りと逆方向に丸める

2 印刷する用紙が、平らになっていることを確認する
反りを修正した用紙は、1 枚ずつセットして印刷することをお勧めします。
● その他の用紙の場合
四隅や印刷面全体に反りのある用紙を使用した場合、用紙が汚れたり、うまく送られなかったりするおそれがあります。以下の手順で反りを修正してから使用してください。
1 印刷面を上にし、表面が汚れたり傷つくことを防ぐために、印刷しない普通紙などを 1 枚重ねる
2 下の図のように反りと逆方向に丸める

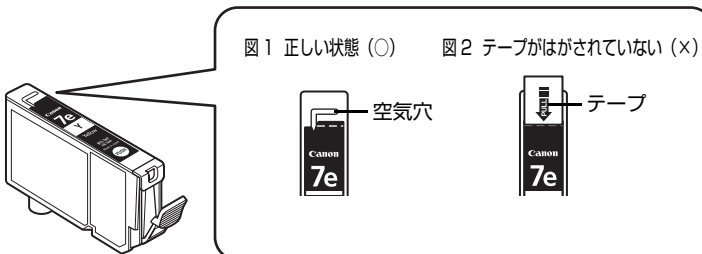
3 印刷する用紙の反りが、約 2 ～ 5 mm 以内になっていることを確認する

反りを修正した用紙は、1 枚ずつセットして印刷することをお勧めします。

お使いの用紙によっては、反りのない用紙を使用していても、用紙が汚れたり、うまく送られなかったりする場合があります。
その場合は、上記の手順にしたがって、印刷する前にあらかじめ用紙を反らせてから印刷してみてください。印刷の結果が改善される場合があります。
</td></tr>
</table>

■ 色むらや色すじがある

原因	対処方法
プリントヘッドが目づまりしている	「印刷にかすれやむらがあるときは」（P.9）を参照して、必要なお手入れの操作を行ってください。
プリントヘッドの位置がずれている	「プリントヘッド位置を調整する」（P.14）を参照して、プリントヘッドの位置調整を行ってください。

コピーの結果に満足できない

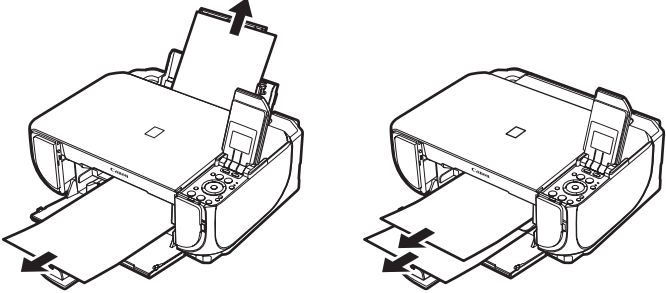
原因	対処方法
原稿が正しくセットされていない	原稿が原稿台ガラスに正しくセットされているか確認してください。 『操作ガイド（本体操作編）』の「コピーやスキャンする原稿をセットする」の「原稿をセットする」を参照してください。
原稿の裏表の向きが正しくセットされていない	原稿台ガラスにセットするときは、コピーする面を下にしてください。
本機で印刷したものを原稿としてセットしている	本機で印刷したものを原稿としてコピーすると、きれいに印刷されないことがあります。デジタルカメラやメモリーカードから印刷し直すか、パソコンから印刷し直してください。
原稿台ガラス、原稿台カバーの裏側が汚れている	原稿台ガラス、または原稿台カバーの裏側を清掃してください。 ⇒「原稿台の周辺部分を清掃する」（P.17）

上記の対処を行ってもトラブルが解決されない場合は、「印刷結果に満足できない」（P.31）の項目もあわせて確認してください。

印刷が始まらない

原因	対処方法
電源が入っていない／電源コードが差し込まれていない	電源コードが本機の電源コード接続部にしっかりと差し込まれているか確認してください。 差し込みにくいことがあるため、奥までしっかりと差し込んでください。
インクがない	「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」（P.26）を参照してインクタンクの状態を確認し、状態に応じて対処してください。
インクタンクが正しい位置にセットされていない	スキャナユニット（プリンタカバー）を開け、インクランプの状態を確認してください。 インクがまだ十分にあるのにインクランプが赤く点滅している場合は、正しい位置にセットされていないインクタンクがあります。 各色のインクタンクの取り付け位置に、正しいインクタンクがセットされていることを確認してください。 ⇒「インクタンクを交換する」（P.2）
インクタンクがしっかりセットされていない	スキャナユニット（プリンタカバー）を開け、インクランプの状態を確認してください。 インクランプが消えている場合は、インクタンクのラベル上のPUSH部分を「カチッ」という音がするまでしっかり押して、インクタンクをセットしてください。しっかりセットされると、インクランプが赤く点灯します。

原因	対処方法
不要な印刷ジョブがたまっている／パソコン側のトラブル	パソコンを再起動すると、トラブルが解消されることがあります。また、不要な印刷ジョブが残っている場合は、削除してください。 Windows **1 プリンタドライバの設定画面を開く** 『操作ガイド（本体操作編）』の「プリンタドライバの機能と開きかた」の「プリンタドライバの設定画面を表示する」を参照してください。 **2［ユーティリティ］シートの［プリンタ状態の確認］ボタンをクリックする** **3［印刷待ち一覧を表示］ボタンをクリックする** プリンタ状態の確認画面が表示されます。 **4［プリンタ］メニューから［すべてのドキュメントの取り消し］（または［印刷ドキュメントの削除］）を選ぶ** アクセス権限によっては、選べないことがあります。 **5 確認メッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックする** 印刷ジョブが削除されます。 Macintosh **1 Dock 内にあるプリンタのアイコンをクリックし、印刷中のジョブの一覧を表示する** Mac OS X v.10.2.8 をご使用の場合は、Dock 内にあるプリンタのアイコンをクリックしてプリントセンターを起動し、プリンタリストの機種名をダブルクリックして、印刷中のジョブの一覧を表示してください。 **2 削除する文書をクリックし、 をクリックする** 印刷ジョブが削除されます。
本機の準備ができていない	電源ランプが緑色に点灯していることを確認してください。 電源ランプが消灯しているときは、本機の電源を入れてください。 電源ランプが緑色に点滅している間は、本機が初期動作中です。点滅から点灯に変わるまでお待ちください。 参考 写真やグラフィックなど大容量のデータを印刷するときは、印刷が始まるまでに通常よりも時間がかかります。印刷が始まるまで、しばらくお待ちください。

動作はするがインクが出ない

原因	対処方法
プリントヘッドが目づまりしている	「印刷にかすれやむらがあるときは」（P.9）を参照して、必要なお手入れの操作を行ってください。
インクがない	「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」（P.26）を参照してインクタンクの状態を確認し、状態に応じて対処してください。
保護フィルムが残っている	保護フィルムが下の図 1 のように空気穴に残らず、きれいにはがされていることを確認してください。図 2 のようにオレンジ色のテープが残っている場合は、オレンジ色のテープを引き、はがしてください。 図 1 正しい状態（○） 図 2 テープがはがされていない（×） 空気穴 テープ

用紙がうまく送られない

原因	対処方法
適切な用紙を使用していない	厚い用紙や反りのある用紙などを使用していないか確認してください。 『操作ガイド（本体操作編）』の「用紙をセットする」の「用紙について」を参照し、印刷に適した用紙を確認してください。
給紙ローラが汚れている	用紙がうまく送られないときは、給紙ローラをクリーニングしてください。給紙ローラのクリーニングは給紙ローラを消耗しますので、必要な場合のみ行ってください。 ⇒「給紙ローラクリーニングを行う」（P.17）
用紙のセット方法が正しくない	用紙をセットするときは、次のことに注意してください。 ● 複数枚の用紙をセットするときは、用紙の端をそろえてからセットすること ● 後トレイ、前トレイともに印刷の向きに関わらず縦向きにセットすること ● 後トレイに用紙をセットする場合は、印刷面を上にし、カバーガイドを用紙の右端に合わせ、用紙ガイドを用紙の左端に軽く当てること ● 前トレイに用紙をセットする場合は、印刷面を下にし、用紙の右端を前トレイの右側面にぴったりと突き当て、用紙ガイドを用紙の左端に合わせること ● 用紙をセットする場合は、用紙ガイドの刻印を超えていないことを確認すること 用紙のセット方法については、『操作ガイド（本体操作編）』の「用紙をセットする」の「用紙のセット方法について」を参照してください。
給紙箇所が正しくない	● 前トレイにセットできるのは A4、B5 またはレターサイズの普通紙のみです。その他の用紙をセットする場合は、後トレイを使用してください。 ● 給紙箇所が正しく選ばれているか確認し、間違っていた場合は、給紙切替ボタンまたはプリンタドライバで給紙箇所を切り替えてください。詳しくは、『操作ガイド（本体操作編）』の「用紙をセットする」の「給紙箇所を変更する」を参照してください。 参考 パソコンから印刷する場合は、プリンタドライバで［給紙切替ボタンに従う］以外の給紙方法が選ばれていると、印刷時にプリンタドライバの設定が優先されます。プリンタドライバによる給紙箇所の切り替えについては、『PC プリントガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

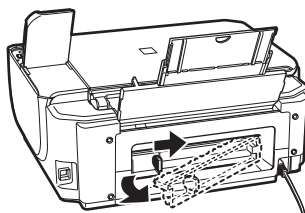
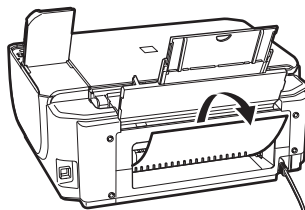
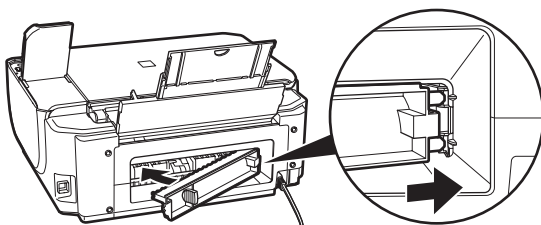
原因	対処方法
普通紙を多量にセットしている	最大積載可能枚数を超えないように用紙をセットしてください。ただし用紙の種類やご使用の環境（高温・多湿や低温・低湿の場合）によっては、正常に紙送りできない場合があります。 この場合は、セットする枚数を最大積載可能枚数の約半分に減らしてください。 用紙のセット方法については、『操作ガイド（本体操作編）』の「用紙をセットする」の「用紙のセット方法について」を参照してください。
後トレイまたは前トレイに異物がある	後トレイまたは前トレイに異物がないことを確認してください。
封筒が正しくセットされていない	● 『操作ガイド（本体操作編）』の「用紙をセットする」の「封筒のセット方法について」を参照し、印刷前に準備をしてください。 準備ができたら、後トレイに縦置きでセットしてください。横置きにすると、正しく送られません。 ● 用紙サポートを引き出している場合は、しまってください。
背面カバーが正しく取り付けられていない	背面カバーが正しく取り付けられていないと、用紙がつまることがあります。 背面カバーを奥までしっかり押し込んで取り付けてください。 背面カバーの位置については、『操作ガイド（本体操作編）』の「各部の名称について」を参照してください。
前トレイが閉まっている	前トレイを開いてください。

プリンタドライバで選んだ給紙箇所から用紙がうまく送られない

原因	対処方法
Windows **アプリケーションソフトで作成したデータに給紙方法が設定されている**	アプリケーションソフトの給紙方法とプリンタドライバの給紙方法が合っていない場合は、アプリケーションソフトの設定が優先されます。 アプリケーションソフトの設定をプリンタドライバの設定に合わせて変更するか、プリンタドライバの［ページ設定］シートにある［印刷オプション］で［アプリケーションソフトの給紙設定を無効にする］を選択してください。印刷オプションの設定については、『PC プリントガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

用紙がつまる

原因	対処方法
排紙口／後トレイ／前トレイで用紙がつまった	次の手順にしたがって用紙を取り除きます。 **1 排紙側または給紙側の引き出しやすいほうから用紙をゆっくり引っ張り、用紙を取り除く** ［後トレイから給紙した場合］　［前トレイから給紙した場合］ ● 用紙が破れて本機内部に残った場合は、スキャナユニット（プリンタカバー）を開けて取り除いてください。 用紙を取り除いたら、スキャナユニット（プリンタカバー）を閉じたあとに本機の電源を切り、電源を入れ直してください。 * このとき、内部の部品には触れないようにしてください。 ● 用紙が引き抜けない場合は、本機の電源を切り、電源を入れ直してください。用紙が自動的に排出される場合があります。 **2 用紙をセットし直し、本機の OK ボタンを押す** 手順 1 で電源を入れ直した場合、本機に送信されていた印刷データが消去されますので、もう一度印刷の設定をしてください。 参考 ● 用紙のセット方法については、『操作ガイド（本体操作編）』の「用紙をセットする」を参照してください。 ● 用紙をセットし直すときは「用紙がうまく送られない」（P.37）を参照し、用紙が印刷に適しているか、セットのしかたが正しいか確認してください。 ● A5 サイズの用紙は文字中心の原稿の印刷に適しています。写真やグラフィックスを含む原稿の印刷にはお勧めできません。用紙が反って排出不良の原因となることがあります。 用紙が引き抜けない場合や、紙片が取り除けない場合、また取り除いても用紙づまりエラーが解除されない場合には、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.58）
横向きにセットした名刺サイズ用紙、カードサイズ用紙が本機内部でつまった	名刺サイズ用紙、カードサイズ用紙は横向きにはセットできません。 次の手順にしたがってつまった用紙を取り除きます。 **1 同じ用紙を 1 枚、後トレイに縦向きにセットする** 横向きにはセットしないでください。 **2 本機の電源を切る** **3 本機の電源を入れる** 用紙が給紙され、つまった用紙を押し出しながら排紙されます。 用紙が取り除けない場合や、取り除いても用紙づまりエラーが解除されない場合には、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.58）

原因	対処方法
本機内部で用紙がつまった（搬送ユニット）	次の手順にしたがって用紙を取り除きます。 **1 背面カバーのつまみを右方向に押しながら手前に引き出し、背面カバーを取り外す** **2 用紙が見えている場合は、用紙をゆっくり引っ張る** ● 本機内部の部品には触れないようにしてください。 ● 用紙が引き抜けない場合は、本機の電源を切り、電源を入れ直してください。用紙が自動的に排出される場合があります。 **3 背面カバーを取り付ける** 背面カバーのつまみが左にくるように持ち、背面カバー右側にある突起を、本機背面にあるくぼみに差し込み、つまみを奥に押して取り付けます。 重要 背面カバーを奥までしっかり押し込んでください。背面カバーが正しく取り付けられていないと、用紙がうまく送られなかったり、紙づまりの原因になることがあります。 **4 手順 2 で用紙を取り除けなかった場合は、「排紙口／後トレイ／前トレイで用紙がつまった」（P.39）を参照し、後トレイから用紙を取り除く** **5 用紙をセットし直し、本機の OK ボタンを押す** 手順 2 で電源を入れ直した場合、本機に送信されていた印刷データが消去されますので、もう一度印刷の設定をしてください。 参考 用紙をセットし直すときは「用紙がうまく送られない」（P.37）を参照し、用紙が印刷に適しているか、セットのしかたが正しいか確認してください。 用紙が引き抜けない場合や、紙片が取り除けない場合、また取り除いても用紙づまりエラーが解除されない場合には、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.58）

パソコンの画面にエラーメッセージが表示されている

■ Windows 「書き込みエラー／出力エラー」または「通信エラー」

原因	対処方法
本機の準備ができていない	電源ランプが緑色に点灯していることを確認してください。 電源ランプが消灯しているときは、本機の電源を入れてください。 電源ランプが緑色に点滅している間は、本機が初期動作中です。点滅から点灯に変わるまでお待ちください。 エラーランプがオレンジ色に点灯しているときは、本機にエラーが起きている可能性があります。対処方法については、「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」（P.26）を参照してください。
プリンタポートの設定と接続されているインターフェースが異なっている	プリンタポートの設定を確認してください。 ※以下の手順で、「XXX」はご使用の機種名を表します。 **1 管理者（Administrators グループのメンバー）として Windows にログオンする** **2［コントロール パネル］から［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］を選ぶ** Windows XP をご使用の場合は、［コントロール パネル］から［プリンタとその他のハードウェア］、［プリンタと FAX］の順に選びます。 Windows 2000 をご使用の場合は、［コントロール パネル］から［プリンタ］をダブルクリックします。 **3［Canon XXX Printer］アイコンを右クリックし、［プロパティ］を選ぶ** **4［ポート］タブをクリックし、［印刷するポート］で［USBnnn (Canon XXX Printer)］（“n” は数字）が選ばれているか確認する** 設定が誤っている場合は、MP ドライバを再インストールするか、印刷先のポートを正しいものに変更してください。
本機とパソコンが正しく接続されていない	本機とパソコンが USB ケーブルでしっかり接続されていることを確認してください。 ● USB ハブなどの中継器を使用している場合は、それらを外して本機とパソコンを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USB ハブなどの中継器に問題があります。取り外した機器の販売元にお問い合わせください。 ● USB ケーブルに不具合があることも考えられます。別の USB ケーブルに交換し、再度印刷してみてください。
MP ドライバが正しくインストールされていない	MP ドライバが正しくインストールされていない可能性があります。『PC プリントガイド』（電子マニュアル）に記載されている手順にしたがって MP ドライバを削除したあと、『かんたんスタートガイド（ソフトウェアインストール編）』の操作にしたがって、再インストールしてください。

■ Macintosh 「エラー番号：300」が表示されている

原因	対処方法
本機の準備ができていない	電源ランプが緑色に点灯していることを確認してください。 電源ランプが消灯しているときは、本機の電源を入れてください。 電源ランプが緑色に点滅している間は、本機が初期動作中です。点滅から点灯に変わるまでお待ちください。 エラーランプがオレンジ色に点灯しているときは、本機にエラーが起きている可能性があります。対処方法については、「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」（P.26）を参照してください。

原因	対処方法
本機とパソコンが正しく接続されていない	本機とパソコンが USB ケーブルでしっかり接続されていることを確認してください。 ● USB ハブなどの中継器を使用している場合は、それらを外して本機とパソコンを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USB ハブなどの中継器に問題があります。取り外した機器の販売元にお問い合わせください。 ● USB ケーブルに不具合があることも考えられます。別の USB ケーブルに交換し、再度印刷してみてください。
プリントダイアログの［プリンタ］で、ご使用の機種名が選ばれていない	プリントダイアログの［プリンタ］で、ご使用の機種名を選んでください。 ［プリンタ］にご使用の機種名が表示されていない場合は、以下の手順で設定を確認してください。 **1 ［プリンタ］から［“プリントとファクス” 環境設定］を選ぶ** Mac OS X v.10.3.x または Mac OS X v.10.2.8 をご使用の場合は、［プリンタ］から［プリンタリストを編集］を選びます。 **2 表示される画面でご使用の機種名が表示され、チェックマークが付いていることを確認する** Mac OS X v.10.2.8 をご使用の場合は、ご使用の機種名が表示されていることを確認します。 **3 ご使用の機種名が表示されていない場合は、［追加］（+）ボタンをクリックして、本機を追加する** 本機を追加できない場合は『かんたんスタートガイド（ソフトウェアインストール編）』の操作にしたがって、MP ドライバを再インストールしてください。

■ Macintosh 「エラー番号：1701 ／ 1711」が表示されている

原因	対処方法
インク吸収体が満杯になりそう	「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」の「インク吸収体が満杯に近づきました」（P.27）を参照してください。

■ Macintosh 「エラー番号：2001」が表示されている

原因	対処方法
デジタルカメラとの通信が応答のないまま一定の時間が経過／本機に対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている	「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」の「接続した機器は本機に対応していない可能性があります」（P.27）を参照してください。

■ Macintosh 「エラー番号：2002」が表示されている

原因	対処方法
本機に対応していない USB ハブが接続されている	「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」の「対応していない USB ハブが接続されました」（P.28）を参照してください。

PictBridge 対応機器にエラーメッセージが表示されている

PictBridge 対応機器から直接印刷を行ったときに、PictBridge 対応機器にエラーが表示される場合があります。表示されるエラーと対処方法は以下のとおりです。

- 以下の説明は、キヤノン製 PictBridge 対応機器に表示されるエラーについて説明しています。ご使用の機器により表示されるエラーやボタン操作が異なる場合があります。キヤノン製以外の PictBridge 対応機器からのプリンタエラーの解除方法がわからない場合は、本機の液晶モニターに表示されているメッセージを確認してエラーを解除してください。本機のエラーの解除方法は「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」（P.26）を参照してください。
- 表示されるエラーや対処方法については、PictBridge 対応機器に付属の取扱説明書もあわせて参照してください。その他、PictBridge 対応機器側のトラブルについては、各機器の相談窓口へお問い合わせください。

PictBridge 対応機器側エラー表示	対処方法
プリンターは使用中です	パソコンなどから印刷している場合や準備動作を行っている場合は、終了するまでお待ちください。印刷の準備ができたら、自動的に印刷が始まります。
用紙（ペーパー）がありません	後トレイに用紙をセットして、PictBridge 対応機器のエラー画面で［続行］* を選んでください。 *［続行］を選ぶ代わりに、本機の OK ボタンを押しても有効です。
用紙（ペーパー）エラー / 用紙の種類が違います	本機側で前トレイが選択されています。後トレイに用紙をセットし、給紙切替ボタンで給紙箇所を後トレイに設定してから、本体の OK ボタンを押すか、カメラのエラー画面で［中止］を選び、印刷し直してください。 詳しくは、『操作ガイド（本体操作編）』の「用紙をセットする」の「給紙箇所を変更する」を参照してください。
用紙（ペーパー）が詰まりました	PictBridge 対応機器のエラー画面で［中止］を選び、印刷を中止してください。 用紙を取り除き、用紙をセットし直してから本機の OK ボタンを押し、再度印刷を行ってください。
プリンターカバーが開いています	本機のスキャナユニット（プリンタカバー）を閉じてください。
プリントヘッド未装着	本機の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。 修理が必要な可能性があります。修理受付窓口へご連絡ください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.58）
廃インクタンクが満杯です / インク吸収体が満杯です	インク吸収体が満杯になりそうです。 「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」の「インク吸収体が満杯に近づきました」（P.27）を参照して、対処してください。
インクがありません / インクカセットが異常です	インクタンクが正しくセットされていないか、インクがなくなっています。 液晶モニターに表示されているエラーメッセージを確認し、エラーを解除してください。 ⇒「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」（P.26）
インクエラー	一度空になったインクタンクが取り付けられています。 「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」の「下記のインクの残量を正しく検知できません」（P.26）を参照して、対処してください。
ハードウェアエラー	インクタンクにエラーが発生しました。 インクタンクを交換してください。 ⇒「インクタンクを交換する」（P.2）
プリンタートラブル発生	修理が必要なエラーが起きている可能性があります（本機の電源ランプ（緑色）とエラーランプ（オレンジ色）が交互に点滅）。 PictBridge 対応機器と接続されている USB ケーブルを抜いてから本機の電源を切り、本機の電源プラグをコンセントから抜いてください。 修理受付窓口へご連絡ください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.58）

Bluetooth 通信でうまく印刷できない

Bluetooth 通信で印刷するときのトラブルについては、『Bluetooth ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

フォトナビシートからうまく印刷できない

原因	対処方法
［フォトナビシートの読み取りに失敗しました］と表示される	● フォトナビシートの原稿台に置く向きや位置を確認してください。 ● 原稿台ガラスやフォトナビシートが汚れていないか確認してください。 ● フォトナビシートにチェックマークもれがないか確認してください。塗りつぶしたマークが薄いとスキャンされないことがあります。 詳しくは、『操作ガイド（本体操作編）』の「メモリーカードの写真を印刷する」の「フォトナビシートを使って印刷する」を参照してください。

手書きナビシートからうまく印刷できない

手書きナビシートについては、『操作ガイド（本体操作編）』の「メモリーカードから印刷してみよう」の「写真と手書きの文字や絵を合成して印刷する」を参照してください。

■ 手書きナビシートを印刷すると白紙が排紙される

原因	対処方法
取り扱えない写真の入ったメモリーカードをセットした	メモリーカードの写真が印刷できる画像データかどうか確認してください。詳しくは『操作ガイド（本体操作編）』の「メモリーカードから印刷してみよう」の「印刷できる画像データ」を参照してください。
写真がパソコンで編集されている	パソコンで編集された写真は印刷できない場合があります。撮影情報がパソコンなどで編集されている写真を液晶モニターに表示しようとすると、「?」が表示されます。

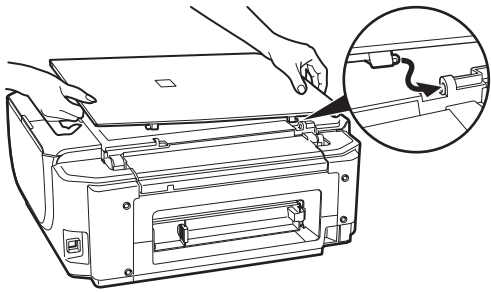
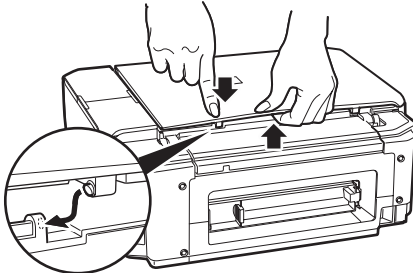
■ 「手書きナビシートの読取に失敗しました」が表示される

原因	対処方法
手書きナビシートの置きかたが正しくない	手書きナビシートの▲マークを原稿位置合わせマークに合わせてください。
手書きナビシートを印刷するときに適切な用紙を使用していない	手書きナビシートは A4 サイズの普通紙に印刷してください。再生紙や色のついた紙、汚れや折り目のある紙に印刷するとうまくスキャンできないことがあります。
手書きナビシートの手書きエリアやマークのエリア以外に何か記入されている。または手書きナビシートに汚れやしわがある	手書きナビシートに記載した内容を確認してください。手書きナビシートに汚れがある場合は、手書きナビシートを作成し直してください。特に、手書きナビシートの左上のバーコードが汚れているとスキャンが行えません。
原稿台ガラスが汚れている	原稿台ガラスを清掃してください。 ⇒「原稿台の周辺部分を清掃する」（P.17）
マークのしかたが正しくない／きれいにマークが塗られていない	手書きナビシートのマークの付け忘れがないか、1 つの項目に複数のマークを付けていないかを確認してください。塗りつぶしたマークが薄いとスキャンされないことがあります。

■「フォトナビシートの読取に失敗しました」が表示される

原因	対処方法
フォトナビシートの読込を選択した	手書きナビシートは「手書きシート読込」から印刷を行ってください。

■ 手書きナビシートをスキャンすると白紙が排紙される / 印刷途中で排紙される

原因	対処方法
取り扱えない写真の入ったメモリーカードをセットした	メモリーカードの写真が印刷できる画像データかどうか確認してください。詳しくは『操作ガイド（本体操作編）』の「メモリーカードから印刷してみよう」の「印刷できる画像データ」を参照してください。撮影情報がパソコンなどで編集されている写真を液晶モニターに表示しようとすると、「?」が表示されます。
手書きナビシート作成後にメモリーカードに画像が追加された。または画像が削除された	メモリーカードの内容を書き換えていないか確認してください。手書きナビシートを印刷したあと、手書きナビシートをスキャンするまではメモリーカードの内容を書き換えないでください。写真の追加や削除を行った場合は、もう一度手書きナビシートを作成し直してください。
印刷中にメモリーカードを取り出した	メモリーカードの写真データを読み込みながら印刷が行われるため、印刷中にメモリーカードを取り出すと印刷できなくなります。印刷が終わるまでは、メモリーカードは取り出さないでください。また、印刷中にメモリーカードを取り出すと、メモリーカードの内容が破損することがあります。

■ 手書き文字や絵がうまく合成できない

原因	対処方法
手書き文字や絵が細い線や薄い色で描かれている／かすれている	濃い色の太めのペンではっきりと描いてください。細い線や薄い色、かすれた文字や絵は正しくスキャンできないことがあります。
手書きナビシートが傾いてスキャンされた	手書きナビシートが原稿台に正しくセットされているか確認してください。手書きナビシートが傾いていると、印刷結果に影響が出ます。

メモリーカードが取り出せない

原因	対処方法
miniSD カード／ microSD カード／ xD-Picture カード／メモリースティック Duo ／メモリースティック PRO Duo ／ RS-MMC を、メモリーカード専用のカードアダプタに取り付けないままセットしようとした	お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.58） 重要 故障の原因となりますので、細い棒やピンセットなどを使用して取り出そうとしないでください。

困ったときには

原稿台カバーが外れた

原因	対処方法
原稿台カバーを強く開けすぎた	原稿台カバーを強く開けすぎると、本機から外れてしまう場合があります。次の手順にしたがって原稿台カバーを取り付けてください。 **1 原稿台カバー側の取り付け部の片側の突起を差し込む** **2 図のように原稿台カバーの中央部を上に反らせながら、もう片方の突起を差し込む**

スキャンがうまくできない

■ ScanGear（スキャンギア）が表示できない

原因	対処方法
スキャナドライバ ScanGear がインストールされていない	『かんたんスタートガイド（ソフトウェアインストール編）』に記載されている手順にしたがい、MP ドライバをインストールしてください。

■ スキャン時のその他のトラブル

スキャン時のその他のトラブルについては、『スキャンガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

仕様

装置の概要	
印刷解像度（dpi）	4800（横）* × 1200（縦） * 最小 1/4800 インチのドット（インク滴）間隔で印刷します。
インターフェース	USB 2.0 High Speed*1 Bluetooth 1.2 (オプション) *2 *3 *1 USB 2.0 Hi-Speed でのご使用は、パソコン側が USB 2.0 Hi-Speed に対応している必要があります。 また、USB 2.0 Hi-Speed インターフェースは USB 1.1 の完全上位互換ですので、パソコン側のインターフェースが USB 1.1 でも接続してご使用いただけます。 *2 イメージ画像（JPEG）のみ *3 Bluetooth 接続は、プリント時のみ
印字幅	最長　203.2 mm　フチなし時：最長 216 mm
稼動音	約 36.5 dB（A）（プロフェッショナルフォトペーパーでの高品位印刷時）
動作環境	温度：5 ～ 35 ℃ 湿度：10 ～ 90%RH（結露しないこと）
保存環境	温度：0 ～ 40 ℃ 湿度：5 ～ 95%RH（結露しないこと）
電源	AC 100 V　50/60 Hz
消費電力	印刷時（コピー時）：約 17 W 待機時（スリープ時）：約 2.4 W 電源 OFF 時：約 1.0 W ※ 電源を切った状態でも若干の電力が消費されています。電力消費をなくすためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。
外形寸法	約 455 mm（横）× 378 mm（奥行き）× 172 mm（高さ） ※ 用紙サポートと前トレイを格納した状態
質量	本体　約 7.5 kg ※ プリントヘッド / インクタンクを取り付けた状態
プリントヘッド / インク	1600 ノズル（BK 320 ノズル、C/M/Y 256 × 5 ノズル）

コピー仕様	
連続コピー枚数	最大 99 枚
濃度調整	9 段階、自動濃度調整あり（AE コピー）
拡大／縮小	25% ～ 400%（1 %刻み）

スキャナ仕様	
スキャンドライバ	TWAIN 準拠 /WIA（Windows Vista または Windows XP のみ）
最大原稿サイズ	A4/ レター、216 × 297 mm
読み取り解像度	光学（主走査、副走査）最大：2400 × 4800 dpi ソフトウェア補間（主走査、副走査）最大：19200 × 19200 dpi
読み取り階調（入力／出力）	グレースケール：16 bit/8 bit カラー：48 bit/24 bit（RGB 各色 16 bit/8 bit）

PictBridge 対応状況	
対応機種	PictBridge 対応機器
用紙サイズ（ペーパーサイズ）	L 判、2L 判、はがき、カード、六切、A4、ワイド *、KG サイズ * キヤノン製 PictBridge 対応機器のみ設定できます（機種によっては設定できない場合があります）。 ※ 前トレイから給紙した場合、故障の原因になることがありますので、必ず後トレイにセットしてください。
用紙タイプ（ペーパータイプ）	標準設定（本機の設定にしたがう）、フォト（キヤノン写真用紙・光沢 ゴールド、スーパーフォトペーパー、光沢紙）、高級フォト（プロフェッショナルフォトペーパー）、普通紙（A4、はがきのみ）
レイアウト	標準設定（本機の設定にしたがう）、フチなし、フチあり、複数画像（2 面、4 面、9 面、16 面）*1、35 面配置 *2 *1 キヤノン純正のシール紙に対応したレイアウトです。『操作ガイド（本体操作編）』の「用紙をセットする」の「用紙について」を参照してください。 *2 35mm フィルムサイズ（べた焼きサイズ）で印刷されます。キヤノン製 PictBridge 対応のカメラのみ設定できます（機種によっては設定できない場合があります）。 ※ キヤノン製 PictBridge 対応のカメラをご使用の場合、「i マーク」が表示されている項目を選ぶと、撮影時の Exif 情報を一覧や指定写真の余白に印刷できます（機種によっては設定できない場合があります）。
イメージオプティマイズ（画像補正）	標準設定（本機の設定にしたがう）、入、切、VIVID*、NR（ノイズリダクション）*、顔明るく *、赤目補正 * * キヤノン製 PictBridge 対応機器のみ設定できます（機種によっては設定できない場合があります）。
日付／画像番号（ファイル番号）印刷	標準設定（切：印刷しない）、日付、画像番号（ファイル）、両方、切
トリミング	標準設定（切：トリミングなし）、入（カメラ側の設定にしたがう）、切

動作条件

OS の動作条件が高い場合はそれに準じます。

	Windows	Macintosh
OS CPU メモリ	Windows Vista Pentium II （含む互換プロセッサ） 300 MHz 以上 128 MB Windows XP SP1, SP2 Pentium II （含む互換プロセッサ） 300 MHz 以上 128 MB Windows 2000 Professional SP2, SP3, SP4 Pentium II （含む互換プロセッサ） 300 MHz 以上 128 MB 注）Windows Vista、XP、2000 のいずれかがプレインストールされているコンピュータ	Mac OS X v.10.4 Intel 製プロセッサ PowerPC G3 以上 256 MB Mac OS X v.10.2.8 - v.10.3 PowerPC G3 以上 128 MB 注）Mac OS 拡張（ジャーナリング）または Mac OS 拡張でフォーマットされたハードディスクが必要です。
ブラウザ	Internet Explorer 6.0 以上	Safari
ハードディスク空き容量	750 MB 以上 注）付属のソフトウエアのインストールに必要な容量	400 MB 以上 注）付属のソフトウエアのインストールに必要な容量
CD-ROM ドライブ	必要	
表示環境	XGA 1024 x 768 以上	

- ファイル管理革命 Lite は、Windows 2000 Professional SP2 非対応
- 読取革命 Lite の対応 Mac OS X バージョンは、Mac OSX v.10.3-v.10.4 のみ
- MP Navigator EX（エムピーナビゲーターイーエックス）には、QuickTime v.6.4 以上が必要（Macintosh のみ）
- Windows Media Center では、一部の制限があります。
- Windows XP から Windows Vista にアップグレードして本機をお使いになる場合は、キヤノン製インクジェットプリンタに付属のソフトウェアをアンインストールしてから Windows Vista にアップグレードしてください。アップグレード後、ソフトウェアをインストールしてください。

電子マニュアル（取扱説明書）の動作環境

Windows	Macintosh
● ブラウザ：Windows HTML Help Viewer ※ Microsoft Internet Explorer 5.0 以上がインストールされている必要があります。 ご使用の OS や Internet Explorer のバージョンによっては、マニュアルが正しく表示されないことがあるため、Windows Update で最新の状態に更新することをお勧めします。	● ブラウザ：ヘルプビューア ※ ご使用の OS やヘルプビューアのバージョンによっては、マニュアルが正しく表示されないことがあるため、ソフトウェアアップデートで最新のバージョンに更新することをお勧めします。

環境および化学安全情報

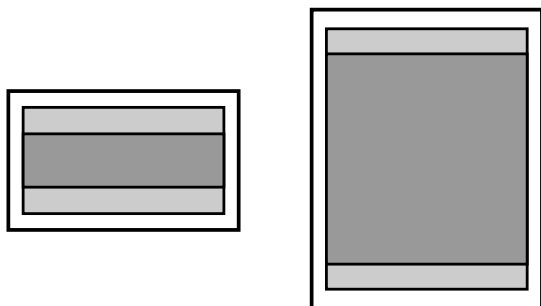
製品の環境情報および化学安全情報（MSDS）につきましては、キヤノンホームページにてご覧いただけます。
canon.jp/ecology

本書はリサイクルに配慮して製本されています。本書が不要になったときは、回収・リサイクルに出しましょう。

付録

印刷できる範囲

印刷の品質を維持するため、用紙の上下左右に余白を設けています。実際に印刷できる範囲は、これらの余白を除いた部分となります。

印刷推奨領域： この範囲に印刷することをお勧めします。
印刷可能領域： 印刷できる範囲です。
ただし、印刷の品質または用紙送りの精度が低下することがあります。

フチなし全面印刷

フチなし全面印刷を設定すると、余白のない印刷が可能になります。

- フチなし全面印刷には、以下の用紙をご使用ください。
  －ハイグレードコートはがき CH-301
  －フォト光沢ハガキ KH-201N
  －プロフェッショナルフォトはがき PH-101
  －エコノミーフォトペーパー EC-101
  －キヤノン写真用紙・光沢 GP-501
  －キヤノン写真用紙・光沢 ゴールド　GL-101
  －キヤノン写真用紙・絹目調 SG-201
  －スーパーフォトペーパー SP-101
  －プロフェッショナルフォトペーパー PR-101
  －マットフォトペーパー MP-101
  －スーパーフォトペーパー・両面 SP-101D*
  －片面光沢名刺用紙 KM-101 ／両面マット名刺用紙 MM-101
  －インクジェットはがき
  －はがき *

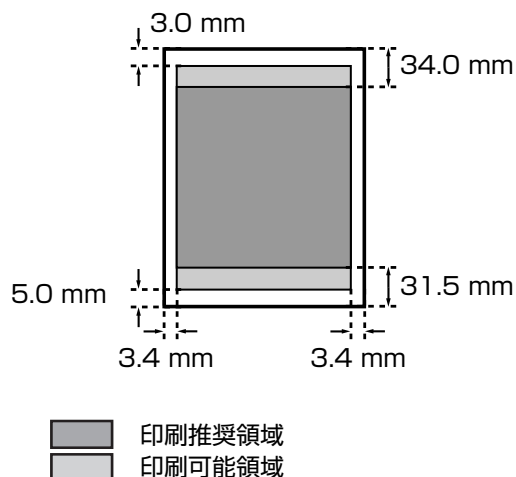
  * パソコンからの印刷にのみ使用できます。

  上記以外の用紙では印刷品質が著しく低下したり、色味が変わったりすることがあります。

  普通紙では印刷品質がやや低下することがありますので、試し印刷などにご使用ください。なお、パソコンから印刷するときのみ普通紙にフチなし全面印刷ができます。
- 使用している用紙によっては、フチなし全面印刷を行うと用紙の上端や下端部分の印刷品質がやや低下したり、汚れが発生することがあります。
- コピーモードまたはかんたん写真焼増しモードでフチなし全面印刷を行う場合、［各設定］の［コピーフチはみ出し量］で、フチなし全面印刷のはみ出し量を設定することができます。⇒「本機の設定を変更する」（P.22）

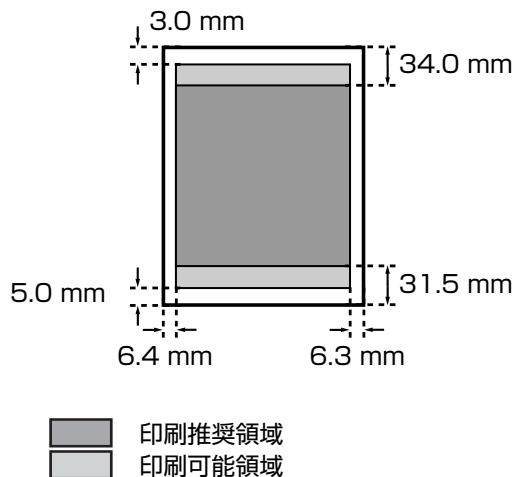
■ A5、A4、B5、KG 4 x 6、US 4 x 8、US 5 x 7、六切、L 判、2L 判、はがき、往復はがき、カード、名刺、ワイド

サイズ	印刷可能領域（幅×長さ）
A5	141.2 mm × 202.0 mm
A4	203.2 mm × 289.0 mm
B5	175.2 mm × 249.0 mm
KG 4 x 6	94.8 mm × 144.4 mm
US 4 x 8*	94.8 mm × 195.2 mm
US 5 x 7*	120.2 mm × 169.8 mm
六切	196.4 mm × 246.0 mm
L 判	82.2 mm × 119.0 mm
2L 判	120.2 mm × 170.0 mm
はがき	93.2 mm × 140.0 mm
往復はがき *	193.2 mm × 140.0 mm
カード	47.2 mm × 78.0 mm
名刺	48.2 mm × 83.0 mm
ワイド	94.8 mm × 172.6 mm

* パソコンからの印刷にのみ使用できます。

■ Letter、Legal

サイズ	印刷可能領域（幅×長さ）
Letter	203.2 mm × 271.4 mm
Legal*	203.2 mm × 347.6 mm

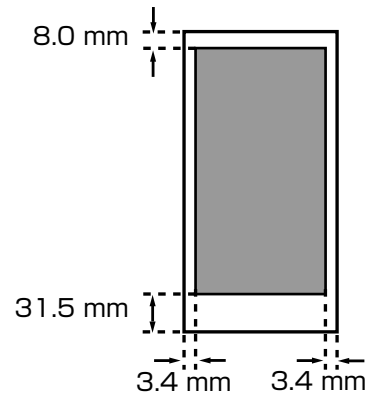
* パソコンからの印刷にのみ使用できます。

付録

■ 封筒（洋形４号／洋形６号）

サイズ	印刷推奨領域（幅×長さ）
洋形４号 *	98.2 mm × 205.5 mm
洋形６号 *	91.2 mm × 160.5 mm

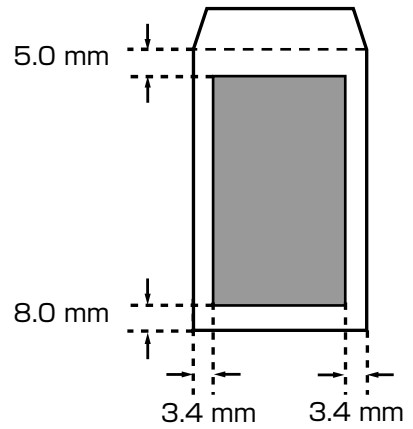
* パソコンからの印刷にのみ使用できます。

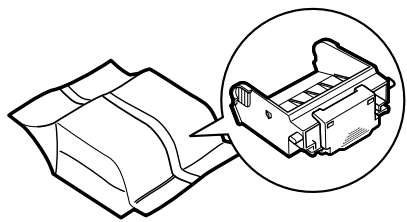
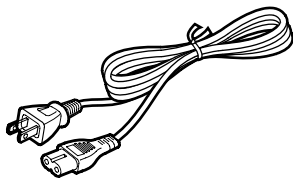
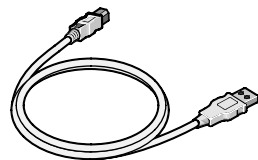
印刷推奨領域

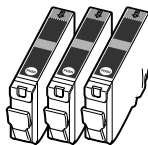
付録

■ 封筒（長形３号／長形４号）

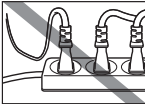
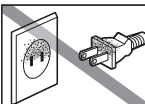
サイズ	印刷推奨領域（幅×長さ）
長形３号 *	113.2 mm × 225.0 mm
長形４号 *	83.2 mm × 195.0 mm

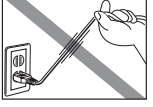
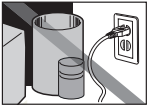
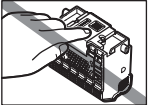
* パソコンからの印刷にのみ使用できます。

ただし、Macintosh をご使用の場合は、長形３号および長形４号の封筒は使用できません。

印刷推奨領域

本体の付属品について

プリントヘッド

電源コード

USB ケーブル

インクタンク
ブラック（BCI-9BK）

インクタンク
シアン（BCI-7eC）
マゼンタ（BCI-7eM）
イエロー（BCI-7eY）

- ◆ **セットアップ CD-ROM**
- ◆ **保証書**
- ◆ **サポートガイド**
- ◆ **使用説明書**
  かんたんスタートガイド（本体設置編）
  かんたんスタートガイド（ソフトウェアインストール編）
  操作ガイド（本体操作編）
  操作ガイド（お手入れ・困ったときには編）（本書）

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。また、本書に記載されていること以外は行なわないでください。思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。

⚠ 警告

以下の注意事項を守らずにご使用になると、感電や火災、本機の損傷の原因となる場合があります。

設置場所について	アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに置かないでください。
電源について	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
	電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。
	電源コードを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げるなどのことはしないでください。また、電源コードに重いものをのせないでください。
	ふたまたソケットなどを使ったタコ足配線をしないでください。
	電源コードを束ねたり、結んだりして使わないでください。
	万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が起こった場合、すぐに電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。
	電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントにたまったほこりや汚れを乾いた布で拭き取ってください。 ほこり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長期間差したままにすると、その周辺にたまったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因となります。
	近くに雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜いてご使用をお控えください。雷によっては火災・感電・故障の原因になります。
	本機に付属されている電源コードをご使用ください。 なお、本機の動作条件件は次のとおりです。この条件にあった電源でお使いください。 電源電圧：AC100 V　電源周波数：50/60 Hz
お手入れについて	清掃のときは、水で湿らせた布を使用してください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。 本機内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になります。
	清掃のときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 清掃中に誤って本機の電源が入ると、けがや本機の損傷の原因となることがあります。
取扱いについて	本機を分解、改造しないでください。 内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因になります。
	本機の近くでは、可燃性の高いスプレーなどは使用しないでください。 スプレーのガスが内部の電気部品に触れて、火災や感電の原因になります。

注意

以下の注意を守らずにご使用になると、けがや本機の損傷の原因になる場合があります。

設置場所について	不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。
	湿気やほこりの多い場所、屋外、直射日光の当たる場所、高温の場所、火気の近くには置かないでください。 火災や感電の原因になることがあります。 次の使用環境でお使いください。温度：5 ℃～ 35 ℃　湿度：10%RH ～ 90%RH
	毛足の長いじゅうたんやカーペットの上には置かないでください。 毛やほこりなどが製品の内部に入り込んで火災の原因となることがあります。
	本機背面を壁につけて置かないでください。
電源について	電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。 コードを引っ張ると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。
	延長電源コードは使用しないでください。
	いつでも電源プラグが抜けるように、コンセントの周囲にはものを置かないでください。
	万一の感電を防止するために、コンピュータのアース接続をお勧めします。
取扱いについて	印刷中は本機の中に手を入れないでください。 内部で部品が動いているため、けがの原因となることがあります。
	本機を運ぶときは、必ず両側下部分を両手でしっかりと持ってください。
	本機の上にものを置かないでください。
	本機の上にクリップやホチキス針などの金属物や液体・引火性溶剤（アルコール・シンナーなど）の入った容器を置かないでください。
	万一、異物（金属片や液体など）が本機内部に入った場合は、電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。
	本製品を保管／輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。 インクが漏れるおそれがあります。
	原稿台ガラスに厚い本などをセットするときは、原稿台カバーを強く押さえないでください。原稿台ガラスが破損して、けがの原因になることがあります。
プリントヘッド／インクタンクについて	お子様の手の届かないところに保管してください。 誤ってインクをなめたり、飲んだりした場合は、口をすすがせるか、コップ1、2杯の水を飲ませてください。 万一、刺激や不快感が生じた場合には、直ちに医師にご相談ください。
	インクが目に入ってしまった場合は、すぐに水で洗い流してください。 インクが皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けん水で洗い流してください。 万一、目や皮膚に刺激が残る場合は、直ちに医師にご相談ください。
	印刷後、プリントヘッドの金属部分には触れないでください。 熱くなっている場合があり、やけどの原因になることがあります。
	インクタンクを火中に投じないでください。

- 蛍光灯などの電気製品の近くに置くときのご注意

  蛍光灯などの電気製品と本機は約 15 cm 以上離してください。近づけると蛍光灯のノイズが原因で本機が誤動作することがあります。
- 電源を切るときのご注意

  電源を切るときは、必ず電源ボタンを押して電源ランプ（緑色）が消灯していることを確認してください。電源ランプが点灯・点滅しているときに電源プラグをコンセントから抜いて切ると、プリントヘッドを保護できずその後印刷できなくなることがあります。

原稿をスキャンするときの注意事項

以下を原稿としてスキャンするか、あるいは複製し加工すると、法律により罰せられる場合がありますのでご注意ください。

■ 著作物など

他人の著作物を権利者に無断で複製などすることは、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合をのぞき違法となります。また、人物の写真などを複製などする場合には肖像権が問題になることがあります。

■ 通貨、有価証券など

以下のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしい物を作成することは法律により罰せられます。

- 紙幣、貨幣、銀行券（外国のものを含む）
- 郵便為替証書
- 株券、社債券
- 定期券、回数券、乗車券
- 国債証券、地方債証券
- 郵便切手、印紙
- 手形、小切手
- その他の有価証券

■ 公文書など

以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により罰せられます。

- 公務員または役所が作成した免許書、登記簿謄本その他の証明書や文書
- 私人が作成した契約書その他権利義務や事実証明に関する文書
- 役所または公務員の印影、署名または記号
- 私人の印影または署名

［関係法律］

- 刑法
- 著作権法
- 通貨及証券模造取締法
- 外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律
- 郵便法
- 郵便切手類模造等取締法
- 印紙犯罪処罰法
- 印紙等模造取締法

お問い合わせの前に

本書または『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）の「困ったときには」の章を読んでもトラブルの原因がはっきりしない、また解決しない場合には、次の要領でお問い合わせください。

パソコンなどのシステムの問題は？

本機が正常に動作し、MPドライバのインストールも問題なければ、接続ケーブルやパソコンシステム（OS、メモリ、ハードディスク、インタフェースなど）に原因があると考えられます。

パソコンを購入された販売店もしくは、パソコンメーカーにご相談ください。

特定のアプリケーションで起こる場合は？

特定のアプリケーションソフトで起きるトラブルは、MPドライバを最新のバージョンにバージョンアップすると問題が解決する場合があります。また、アプリケーションソフト固有の問題が考えられます。

アプリケーションソフトメーカーの相談窓口にご相談ください。

MPドライバのバージョンアップの方法は、別紙の『**サポートガイド**』をご覧ください。

本機の故障の場合は？

どのような対処をしても本機が動かなかったり、深刻なエラーが発生して回復しない場合は、本機の故障と判断されます。
パーソナル機器修理受付センターに修理を依頼してください。

パーソナル機器修理受付センター

050-555-99088

【受付時間】＜平日＞9:00〜18:00（日祝、年末年始を除く）

その他のお困り事は？

どこに問題があるか判断できない場合やその他のお困り事は、キヤノンお客様相談センターまでご相談ください。もしくは、キヤノンサポートホームページをご利用ください。

キヤノンお客様相談センター 050-555-90015
【受付時間】
＜平日＞9:00〜20:00 ＜土日祝＞10:00〜17:00（1/1〜1/3を除く）
キヤノンサポートホームページ canon.jp/support

デジタルカメラや携帯電話の操作については、各機器の説明書をご覧いただくか説明書に記載されている相談窓口へお問い合わせ下さい。

●弊社修理受付窓口につきましては、別紙の『**サポートガイド**』をご覧ください。

※本機を修理にお出しいただく場合
- プリントヘッドとインクタンクは、取り付けた状態で本機の電源ボタンを押して電源をお切りください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため自動的にキャップをして保護します。
- 本機が輸送中の振動で損傷しないように、なるべくご購入いただいたときの梱包材をご利用ください。

重要：梱包時/輸送時には本機を傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。
他の箱をご利用になるときは、丈夫な箱にクッションを入れて、本機がガタつかないようにしっかりと梱包してください。

お願い：　保証期間中の保証書は、記入漏れのないことをご確認のうえ、必ず商品に添付、または商品と一緒にお持ちください。保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品（インク）の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後5年間です。なお、弊社の判断により保守サービスとして同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換の際には、ご使用の消耗品や付属品をご使用いただけない場合、またご使用可能なパソコンのOSが変更される場合もあります。

付属のソフトウェアに関する お問い合わせ窓口

ソフトウェアについては、『セットアップ CD-ROM』の電子マニュアル（取扱説明書）、またはソフトウェアの READ ME ファイル、HELP などをあわせてご覧ください。

- **らくちん CD ダイレクトプリント for Canon**
  （株）メディアナビ　03-5467-1781
  http://www.medianavi.jp/ 「サポート」
- **読取革命 Lite**
- **ファイル管理革命 Lite**
  パナソニック　ソリューションテクノロジー（株）
  0570-00-8700
  092-483-4322
  パナソニック　ソリューションテクノロジー　ソフトサポートセンター
  http://panasonic.co.jp/pss/pstc/products/bundle/
- **ArcSoft PhotoStudio（アークソフトフォトスタジオ）**
  アークソフトジャパン　0570-06-0655
  http://www.arcsoft.jp/「サポート」
- **上記以外のソフトウェア**
  キヤノンお客様相談センター　050-555-90015
  canon.jp/support

※お使いの製品によって付属されるソフトウェアは異なります。

付録

使用済みインクカートリッジ回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクカートリッジの回収を推進しています。

この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。

つきましては、“キヤノンによる環境保全と資源の有効活用”の取り組みの主旨にご賛同いただき、回収にご協力いただける場合には、ご使用済みとなったインクカートリッジを、お近くの回収窓口までお持ちくださいますようお願いいたします。

キヤノンではご販売店の協力の下、全国に 3000 拠点をこえる回収窓口をご用意いたしております。

また回収窓口に店頭用カートリッジ回収スタンドの設置を順次進めております。

回収窓口につきましては、下記のキヤノンのホームページ上で確認いただけます。

キヤノンサポートホームページ　canon.jp/support

事情により、回収窓口にお持ちになれない場合は、使用済みインクカートリッジをビニール袋などに入れ、地域の条例に従い処分してください。

■使用済みカートリッジ回収によるベルマーク運動

キヤノンでは、使用済みカートリッジ回収を通じてベルマーク運動に参加しています。

ベルマーク参加校単位で使用済みカートリッジを回収していただき、その回収数量に応じた点数をキヤノンより提供するシステムです。

この活動を通じ、環境保全と資源の有効活用、さらに教育支援を行うものです。詳細につきましては、下記のキヤノンホームページ上でご案内しています。

環境への取り組み　canon.jp/ecology

お問い合わせのシート

ご相談の際にはすみやかにお答えするために予め下記の内容をご確認のうえ、お問い合わせくださいますようお願いいたします。また、おかけまちがいのないよう電話番号はよくご確認ください。

【インクジェット複合機との接続環境について】

■パソコンと接続している場合

パソコンメーカ名(　　　　)　モデル名(　　　　)

CPU名(　　　　)　クロック周波数(　　　　MHz)

搭載メモリ容量(　　　　MB)　ハードディスク容量(　　　　MB/GB)

OS名　・Windows　□Vista　□XP　□2000(Ver.　　　　)

・Mac OS(Ver.　　　　)　・その他(　　　　)

ご使用のアプリケーションソフト名およびバージョン(　　　　)

ウイルスチェック等ご使用の常駐ソフト名およびバージョン(　　　　)

接続ケーブル：□付属USBケーブル　□その他(メーカや型番:　　　　)

接続方法：　□直結(HUB使用　有/無)　□ネットワーク(種類:　　)　□その他(　　　　)

■カメラとダイレクト接続している場合

カメラメーカ名(　　　　)モデル名(　　　　)

■メモリカードをご使用の場合

メモリカード種類(　　　　)メモリカードメーカ(　　　　)型番(　　　　)

【エラー表示】

表示されたエラーメッセージ　(できるだけ正確に)

(　　　　)

キヤノンマーケティングジャパン株式会社　〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

付録

インクが
出ない・かすれるときは？

プリントヘッドのノズル（インクのふき出し口）が目づまりすると、
色味がおかしかったり印刷がかすれる場合があります。

こんなときは？

どうしたら
いいのかな？

ポイント

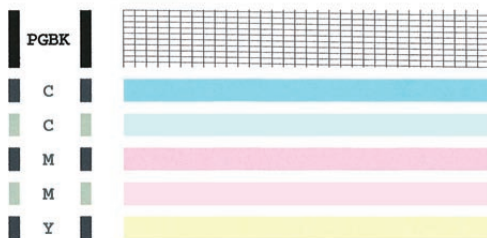
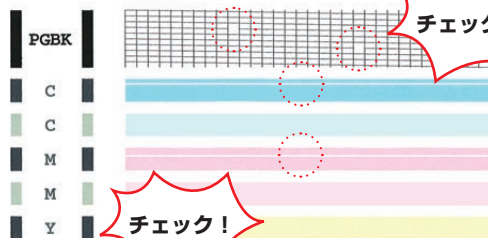
プリントヘッドは目づまりしていませんか？

▶ ノズルチェックパターンを印刷し、確認してください。（本書 10 ページ）

良い例

PGBK
C
C
M
M
Y

悪い例

PGBK
C
C
M
M
Y

チェック！

チェック！

**ノズルチェックパターンが正しく印刷されない場合は、
本書の手順にしたがって本機のお手入れをしてください。**

いますぐ、 **本書 9 ページへ**

参考 プリントヘッドの目づまりを防ぐため、月 1 回程度、定期的に印刷されることをお勧めします。

きれいに画像がスキャンできなかった場合は？

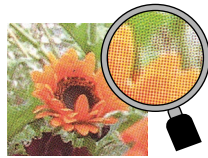
MP Navigator EX（エムピーナビゲーターイーエックス）を使う場合は…

詳しくは、『スキャンガイド』（電子マニュアル）を参照してね！

重要

- ［モアレ低減］や［輪郭強調］を［ON］にしてスキャンすると、時間がかかることがあります。
- ［モアレ低減］が［ON］になっていても［輪郭強調］が［ON］になっているとモアレが残ることがあります。
  その場合は［輪郭強調］を［OFF］にしてください。

ヒント 1

印刷物（雑誌、カタログなど）をスキャンしたときに縞模様が入ってしまう場合は…

［モアレ低減］を［ON］にしてスキャンしよう！

ヒント 2

画像がぼやけてしまう場合は…

［輪郭強調］を［ON］にしてスキャンしよう！

MP ドライバを新しくするときは？

最新版の MP ドライバは古いバージョンの改良や新機能に対応しています。
MP ドライバを新しくする（「バージョンアップ」といいます）ことで、新しい OS に対応したり、印刷トラブル・スキャントラブルを解決できることがあります。

準備

最新の MP ドライバをダウンロードする

「自動インストールサービス」を使うとカンタンに入れ替えができるよ！

キャノンホームページにアクセス！

ステップ 1

古い MP ドライバを削除する（Windows の場合）

［スタート］→［(すべての)プログラム］
→［Canon XXX］（「XXX」は機種名）
→［アンインストーラ］

以降は画面の指示にしたがってね！

ステップ 2

最新の MP ドライバをインストールする

◆削除・インストールの前に
・本機の電源を切ってください。
・本機とパソコンを接続しているケーブルを抜いてください。

※自動インストールを行う前に、ホームページで対象 OS を必ず確認してください。
※自動インストールが正常に終了すれば、ステップ 1 ～ 2 の操作は必要ありません。

ダウンロード・操作手順について詳しくは、canon.jp/download へ

パソコンからの印刷を中止するときは？

［マイ プリンタ］にもヒントが載っています（Windows のみ）

電源ボタンは押さないで！

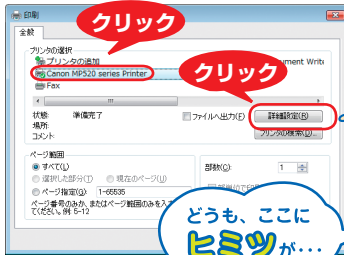
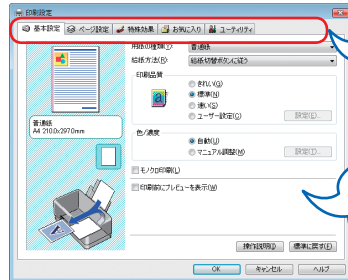
不要な印刷ジョブがたまって印刷できなくなる場合があります。

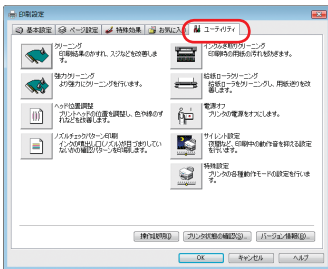
参考

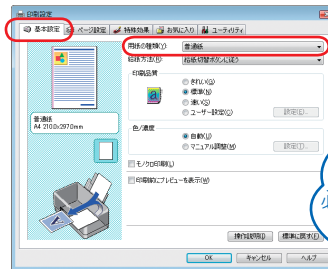
ストップ／リセットボタンを押しても印刷が完全に止まらないときは、プリンタドライバの設定画面を開き、プリンタ状態の確認画面から不要な印刷ジョブを削除してください。（本書 36 ページ）

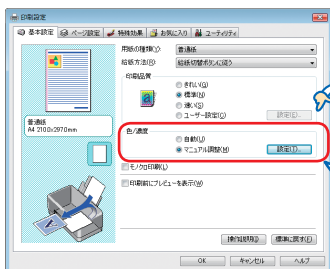
パソコンから、よりきれいに印刷するためには？

パソコンから印刷するときは、プリンタドライバと［マイ プリンタ］（Windows のみ）にきれいに印刷できるヒントがあります。

（Windows Vista をお使いの場合）

ヒント 1

ここで、本機のお手入れをしてね！

ヒント 2

ここで、印刷する用紙の種類を必ず選んでね！

ヒント 3

ここで、印刷するときの写真の色あいが調整できるよ！

例）カラーバランスでシアンを強くし、イエローを弱くして印刷しました。全体の色が均一に変化しています。

補正なし

カラーバランスで調整

詳しくは、『PC プリントガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

［マイ プリンタ］を使うと、プリンタドライバをかんたんに開くことができます。

●キヤノン PIXUS ホームページ　canon.jp/pixus

新製品情報、Q&A、各種ドライバのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。

※通信料はお客様のご負担になります。

●キヤノンお客様相談センター

PIXUS・インクジェット複合機に関するご質問・ご相談は、下記の窓口にお願いいたします。

キヤノンお客様相談センター

050-555-90015

年賀状印刷専用窓口

050-555-90019（受付期間：11/1 〜 1/15）

【受付時間】〈平日〉9:00 〜 20:00、〈土日祝日〉10:00 〜 17:00（1/1 〜 1/3 は休ませていただきます）

※上記番号をご利用いただけない方は 043-211-9631 をご利用ください。
※ＩＰ電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

本機で使用できるインクタンク番号は、以下のものです。

※インクタンクの交換については、2 ページを参照してください。

紙幣、有価証券などを本機で印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律：刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条／通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条　等

再生紙を使用しています。

QT5-1100-V05　　XXXXXXXX　　PRINTED IN THAILAND